

“夢” かなうまちへ

町田市中心市街地の
まちづくりに関する意見募集
＜結果報告書＞

調査の概要

1. 調査目的

「(仮称)町田市中心市街地まちづくり計画」の策定と、今後の取り組みの参考とするために、「中心市街地まちづくりに関する意見募集(アンケート形式)」を実施した。

2. 設問構成

- 問1 よく訪れる街(1つ目・2つ目)
- 問2 よく訪れる街の来訪頻度(1つ目・2つ目・町田市中心市街地)
- 問3 よく訪れる街の来訪目的(1つ目・2つ目・町田市中心市街地)
- 問4 町田市中心市街地への来訪頻度の5年前比増減
- 問5 愛着のある施設・店舗や空間の有無、具体的な施設名
- 問6 町田市中心市街地における満足度(26項目別・総合満足度)
- 問7 町田市中心市街地への具体的な施設の要望(新たにほしいもの・不要だと思うもの)
- 問8 優先すべき計画のプロジェクト
- 問9 一緒にやってみたい・参加してみたいと思う活動
- 問10 ご意見やご提案など(自由意見記入欄)
- 問11~16 属性情報

3. 調査設計

[A. 郵送による配布]

調査対象：住民基本台帳(外国人含む)に基づき無作為抽出した市内在住の15歳以上80歳未満(2016年2月15日現在)の男女個人3,000人
 調査手法：郵送配布、郵送回収
 調査時期：2016年3月22日(火)~4月21日(木)

[B. 関係施設での配布]

調査対象：不特定多数の市民および市外在住者
 調査手法：以下の施設での配布、郵送回収
 地区街づくり課、市民相談室、市政情報課、男女平等推進センター、各市民センター、各連絡所、生涯学習センター、各市立図書館、町田市民文学館、J R町田駅前、小田急町田駅前、心和(小田急町田駅西口)、町田ツーリストギャラリー(ぼっぼ町田)、原町田一丁目市営駐車場
 調査時期：2016年3月22日(火)~4月21日(木)

[C. 町田市公式ホームページでの意見募集]

調査対象：不特定多数の市民および市外在住者
 調査手法：町田市公式ホームページへの専用回答フォームの掲載
 調査時期：2016年3月22日(火)~4月21日(木)

[D. 来街者への街頭聞き取り調査]

調査対象：不特定多数の市民および市外在住者
 調査手法：以下の場所での調査員による聞き取り面接調査
 J R町田駅前ペDESTリアン3号デッキ、ぼっぼ町田、町田シバヒロ
 調査時期：2016年3月27日(日)~4月3日(日)の8日間

4. 回収結果

[A. 郵送による配布]	有効回収数 : 956件 (調査件数: 3,000件、有効回収率: 31.9%)
[B. 関係施設での配布]	有効回収数 : 41件
[C. 町田市公式ホームページでの意見募集]	有効回収数 : 27件
[D. 来街者への街頭聞き取り調査]	有効回収数 : 1,247件

 合計 : 2,271件

5. 報告書の見方

- (1) 表中のNは、回答者総数のことである。いくつでも○(複数回答)などの場合は、回答が2つありうる。したがって、合計比は100%を超える。
- (2) 百分比はNを100%として算出し、図表中では原則として単純集計については小数点第2位を四捨五入して第1位まで、その他クロス集計については小数第1位を四捨五入して整数としたものを使用した。このため、百分比の合計が100%に満たない、又は上回る場合がある。
- (3) 回答の比率(%)は、その設問の回答数を基数として算出しているため、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100%を超える場合がある。
- (4) 帯グラフ中では、スペースの都合上3%未満の数値の表示を省略している。
- (5) 分析において、割合を比較する際、その差をパーセント・ポイント(以下「ポイント」と表記)で表している。また、原則的に各項目間の値が誤差の範囲を超えて異なっている場合に言及している。
- (6) 本文中、『』は分析軸の項目、「」は選択肢の項目であることを示す。
- (7) 本文や図表中の選択肢・凡例の表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。

調査の概要

6. 分析方法について

本報告書では、項目3で述べた調査設計に基づき、調査結果を下記の2つに分けて集計・分析を行う。

[手法1 郵送調査]

幅広い層の市民の意見を聞くため、住民基本台帳に基づく無作為抽出を行い母集団を形成した、市民を対象とした調査手法

A. 郵送による配布：956件 合計 956件

[手法2 街頭調査等]

来街者の意見を聞くため、不特定多数の市民および市外在住者を対象とした調査手法

B. 関係施設での配布：41件

C. 町田市公式ホームページでの意見募集：27件

D. 来街者への街頭聞き取り調査：1,247件 合計 1,315件

上記のうち、標本を無作為に抽出した手法1 郵送調査の統計数値には誤差があり、次の公式によって算出される。

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b=標本誤差
N=母集団の大きさ
n=回答数
P=回答の比率

今回の実際の質問にあてはめてみると、「あなたは町田市中心市街地に、愛着のある施設・店舗や空間はありますか」という質問に答えた人は956人（＝回答数）であり、そのうち、45.6%（＝回答の比率）の人が「ある」と答えた。今回の調査対象となった15歳以上80歳未満の町田市民の人口は341,657人（2016年2月1日現在）であったので、それぞれの数値を公式に代入すると、次の誤差が算出される。

$$2 \sqrt{\frac{(341,657-956)}{(341,657-1)} \times \frac{0.456(1-0.456)}{956}} \cong 0.032$$

したがって、±3.2%が誤差の範囲となる。つまり、この回答に対する町田市民の値は、45.6%±3.2%=42.4%～48.8%の間と考えられる。

[加重平均値の考え方について]

本アンケートでは、問6で町田市中心市街地における満足度を4択で、各テーマ「買い物・食事」「まち歩き」「遊び」「その他」「総合評価」で聞いている。それぞれの回答した結果に、「満足＝4点」「やや満足＝3点」「やや不満＝2点」「不満＝1点」をかけ合わせ得点化することによって、その設問の平均得点を算出するものとする。例えば、実際の設問にあてはめると、郵送調査の総合評価満足度については下記のような算出となる。

「満足（＝70人）」	70 × 4点	＝ 280点
「やや満足（＝459人）」	459 × 3点	＝ 1,377点
「やや不満（＝333人）」	333 × 2点	＝ 666点
「不満（＝75人）」	75 × 1点	＝ 75点 ※不明・無回答＝19人

それぞれを加算する（280+1,377+666+75）と合計2,398点となり、「不明・無回答」の19人を除いた937人で平均を求めると、2.56（小数点第2位）という結果になる。

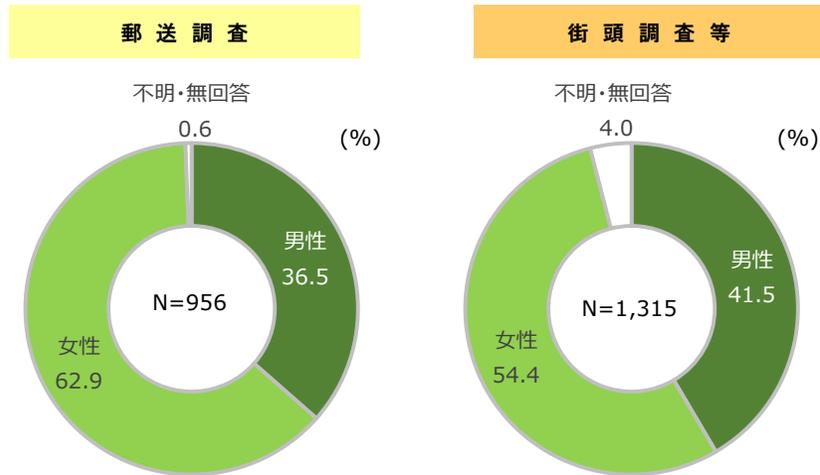
[相関分析の見方について]

問6の満足度の設問に関して、総合満足度と各項目の満足度との間の相関関係を分析した。総合満足度と「相関がある」という結果が出た項目については、その項目の満足度を上げることが総合満足度の向上に寄与すると考えられる。一方、「相関がない」「やや弱い相関がある」という結果が出た項目については、少なくとも現時点ではその項目の満足度が総合満足度の向上に寄与しないと考えられる。ただし、問6の設問については回答が4段階であるため値の分散が起こりにくく、全体的に相関が高めに出ている可能性がある。

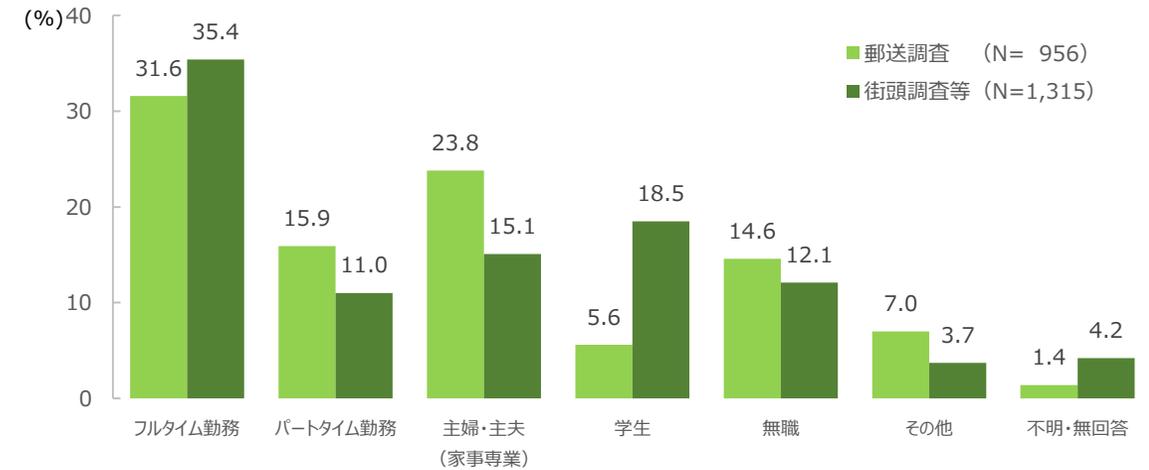
相関係数の考え方の目安

- 0.8～1.0：非常に強い相関がある
- 0.6～0.8：かなり強い相関がある
- 0.4～0.6：やや強い相関がある
- 0.2～0.4：やや弱い相関がある
- 0.0～0.2：相関がない

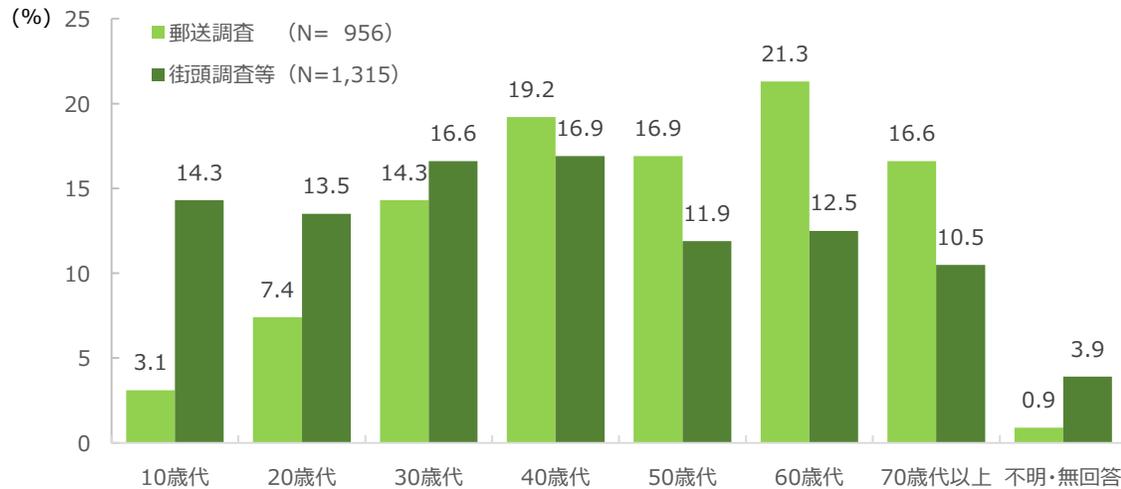
1 | 回答者の性別



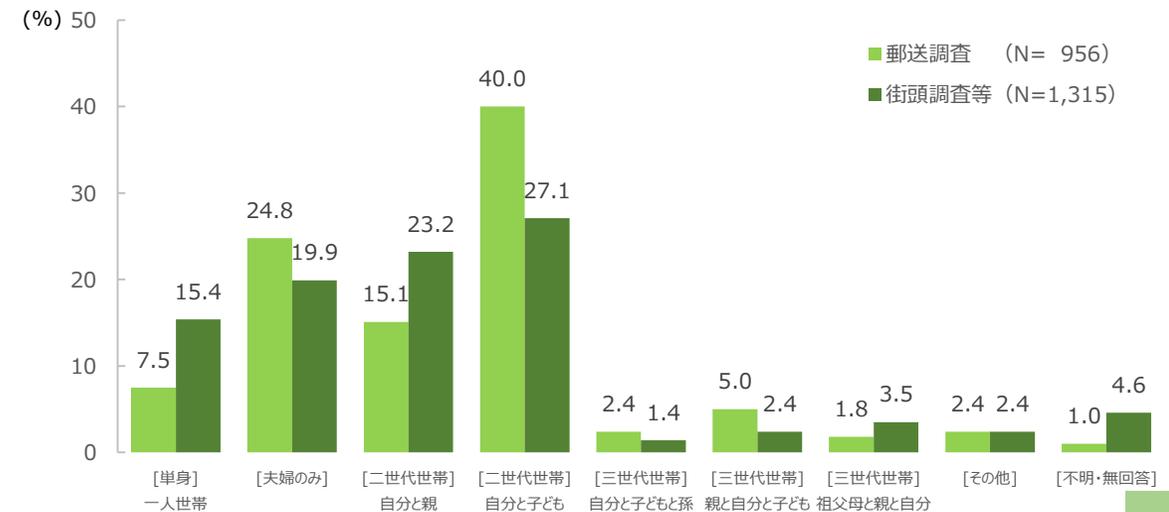
3 | 回答者の職業



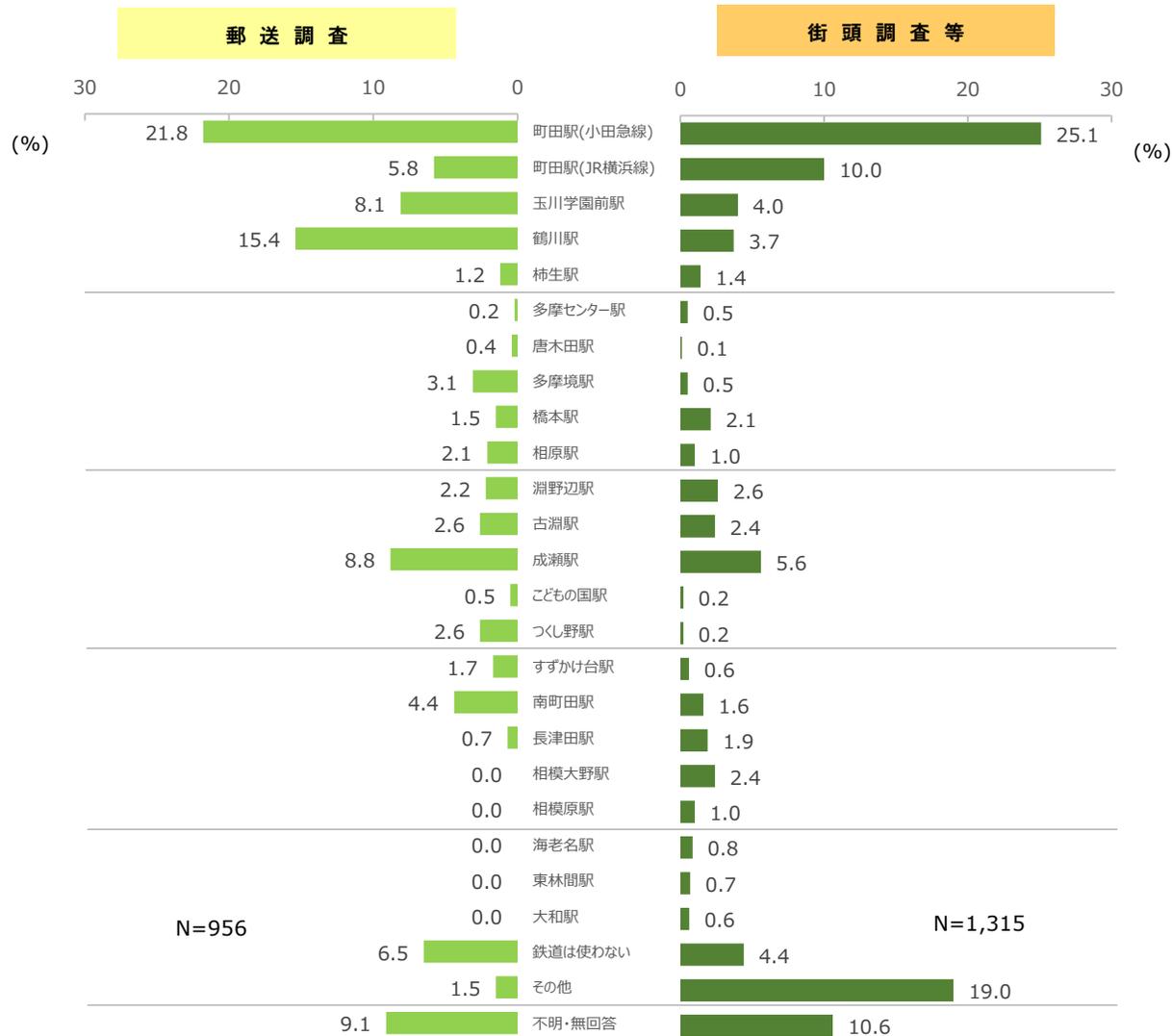
2 | 回答者の年齢



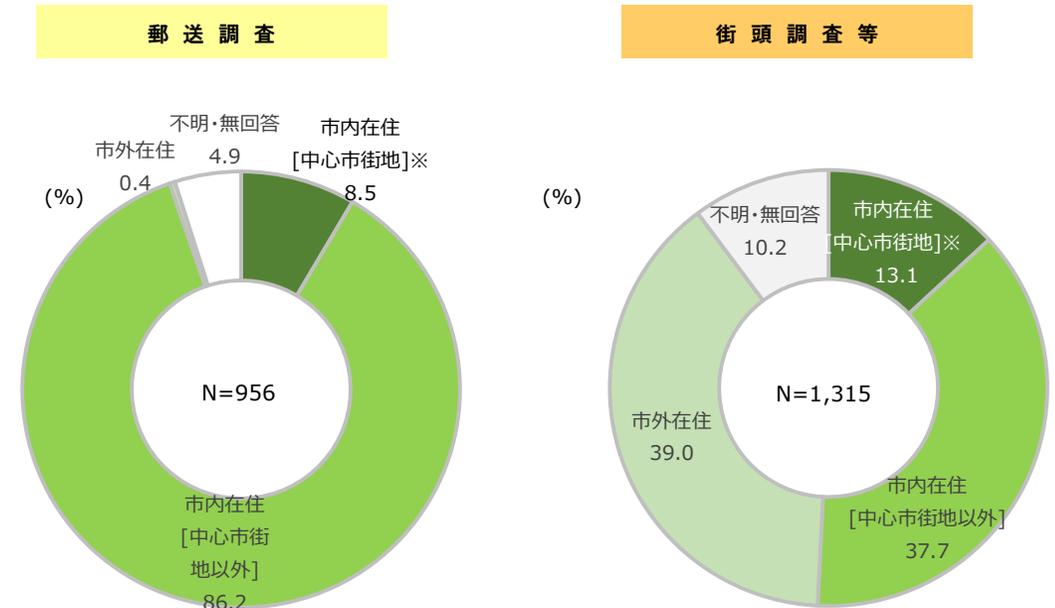
4 | 回答者の家族構成



5 | 回答者の最寄り駅



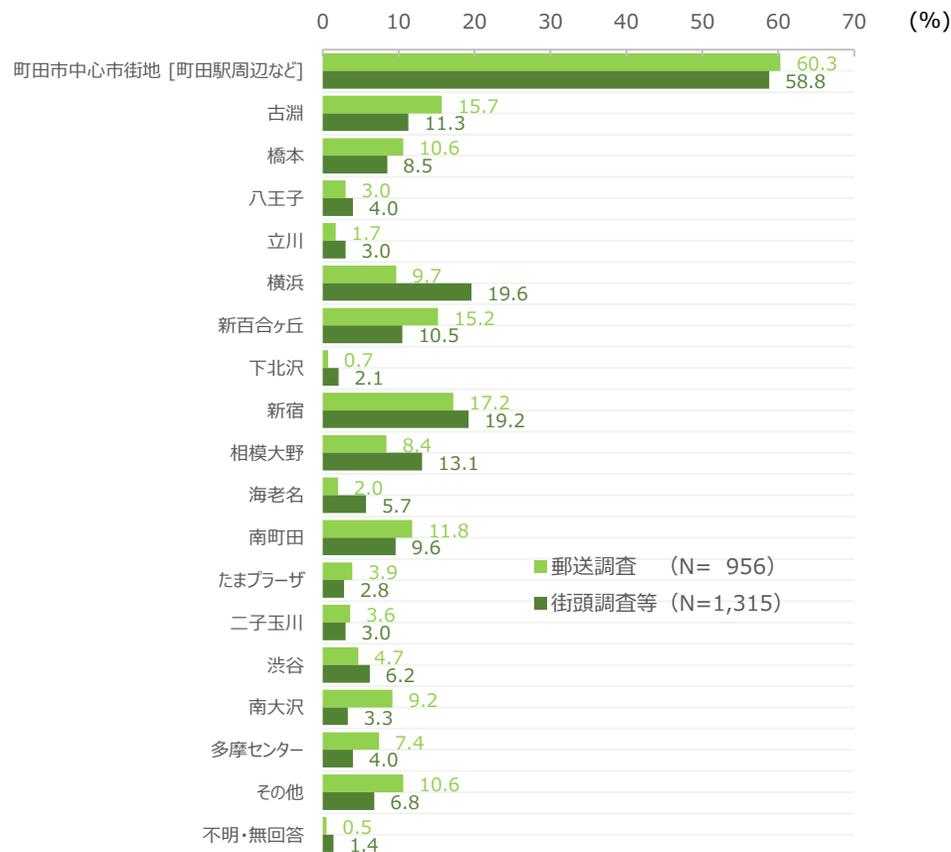
6 | 回答者の居住地



※原町田・森野・中町

調査結果

1 | よく訪れる街(延べ:全回答選択分)



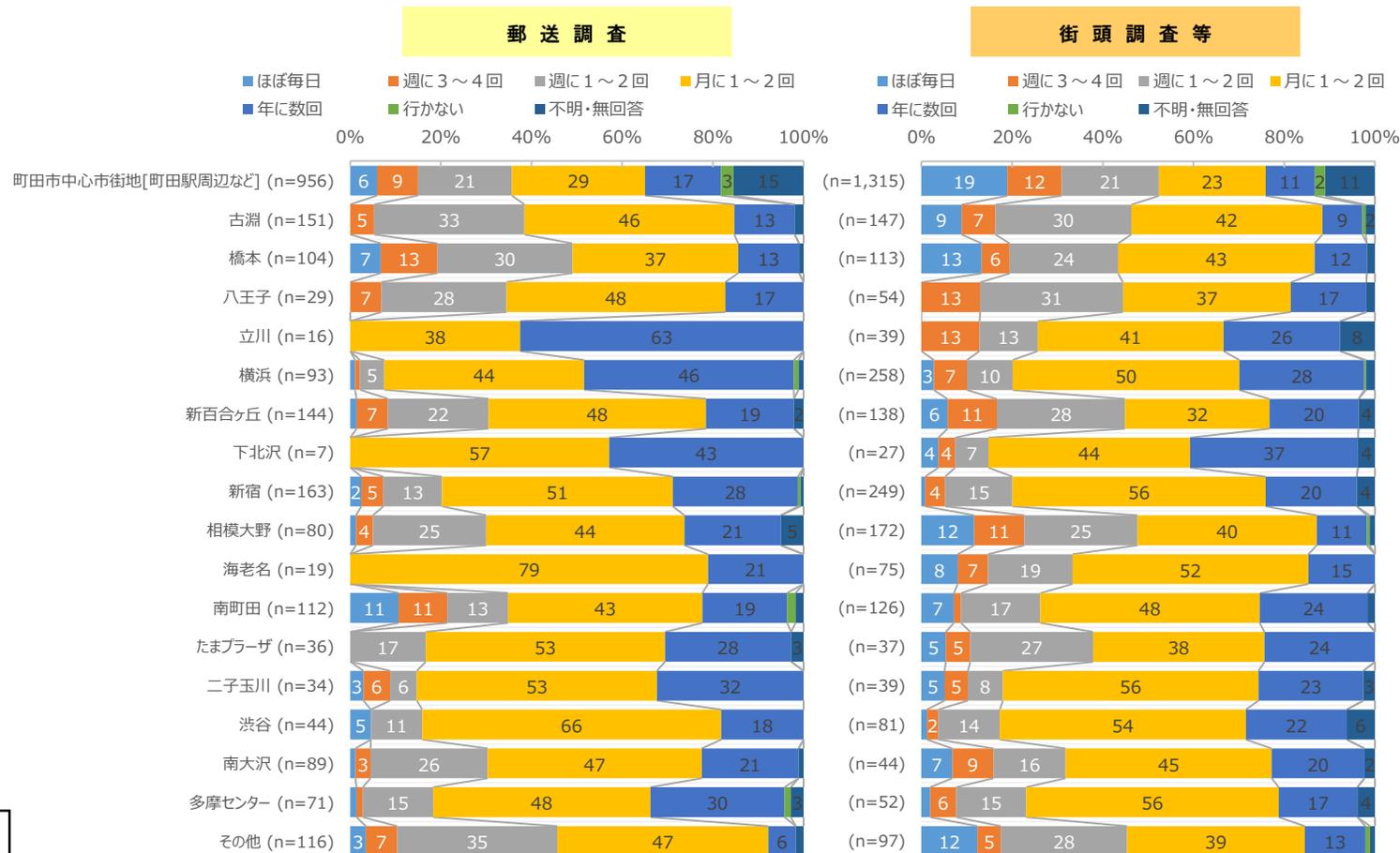
よく訪れる街については、町田市中心市街地が郵送調査（60.3%）、街頭調査等（58.8%）ともに最も高くなった。

郵送調査では、続いて、新宿（17.2%）古淵（15.7%）新百合ヶ丘（15.2%）が高い結果となった。

街頭調査等では、続いて、横浜（19.6%）新宿（19.2%）相模大野（13.1%）が高い結果となった。

郵送調査と比較すると、横浜（19.6%）が9ポイント、相模大野（13.1%）も4ポイント以上、街頭調査の結果が高い結果となった。

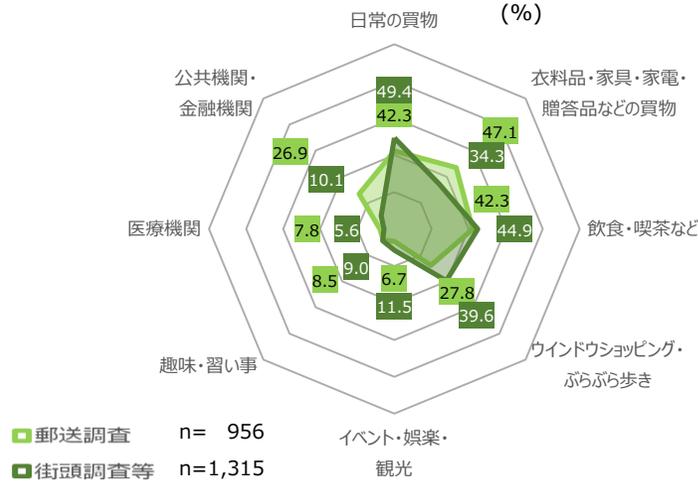
2 | よく訪れる街の来訪頻度(延べ:全回答選択分)



町田中心市街地を訪れる頻度については、「月1~2回」が郵送調査（29.4%）、街頭調査等（23.5%）ともに最も高く、次いで「週1~2回」が、郵送調査（20.7%）、街頭調査等（21.4%）ともに高い結果となった。

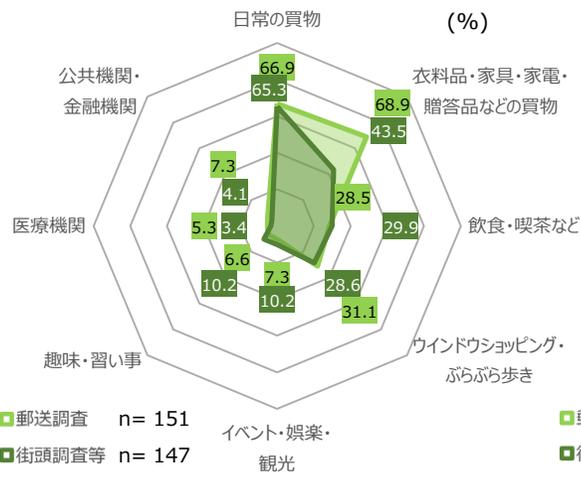
3-1 | よく訪れる街の来訪目的

町田市中心市街地[町田駅周辺など]

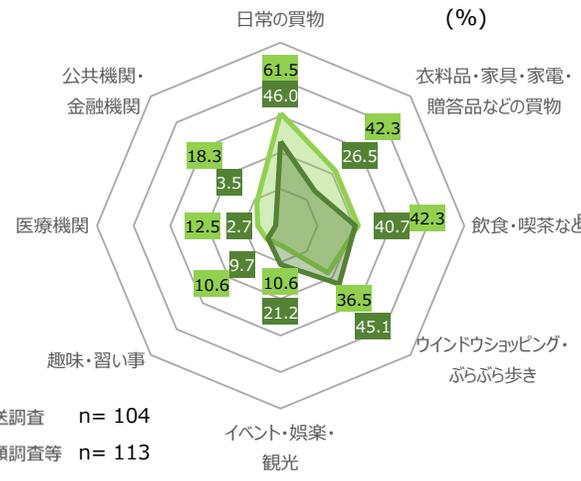


3-2 | よく訪れる街の来訪目的(町田市中心市街地以外の都市:JR線)

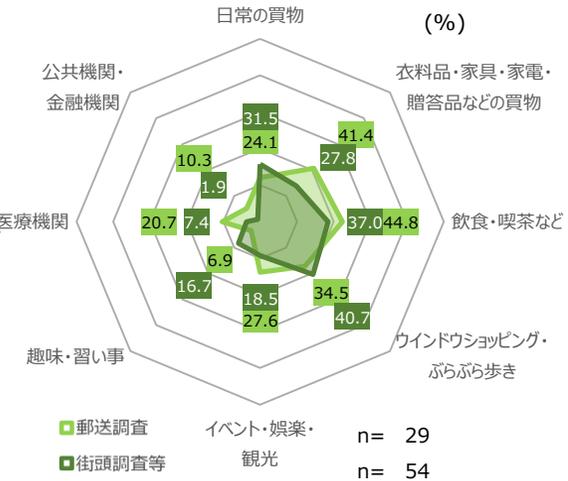
古淵



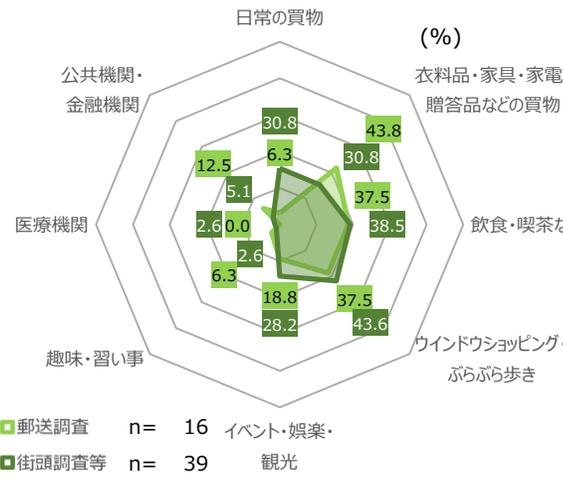
橋本



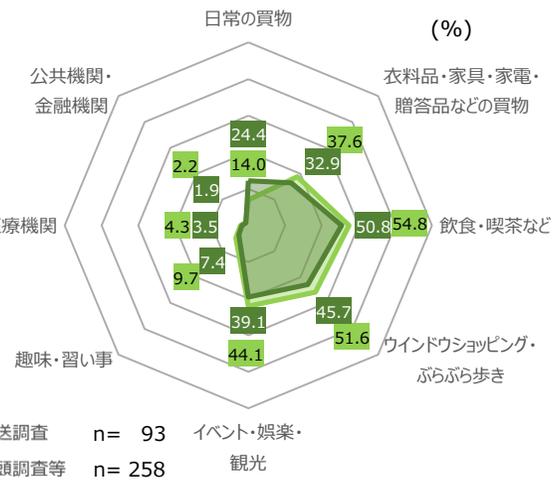
八王子



立川



横浜



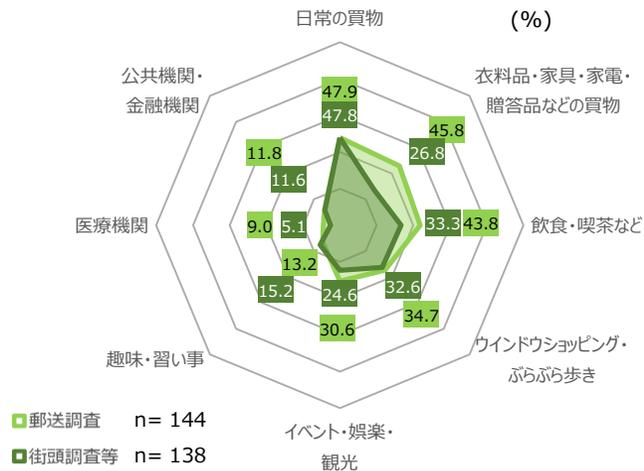
[町田市中心市街地]

郵送調査では、「衣料品・家具・家電・贈答品などの買物」(47.1%)、「日常の買物」「飲食・喫茶など」(42.3%)、「ウインドウショッピング・ぶらぶら歩き」(28.9%)の順に高い結果となった。一番低い目的は「イベント・娯楽・観光」(6.7%)であった。

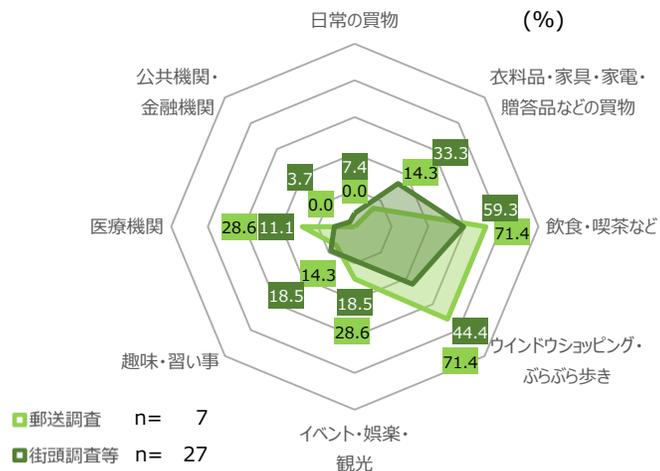
街頭調査等では、「日常の買物」(49.4%)、飲食・喫茶など」(44.9%)、「ウインドウショッピング・ぶらぶら歩き」(39.6%)、「衣料品・家具・家電・贈答品などの買物」(34.3%)の順に高い結果となった。

3-3 | よく訪れる街の来訪目的(町田市中心市街地以外の都市:小田急線)

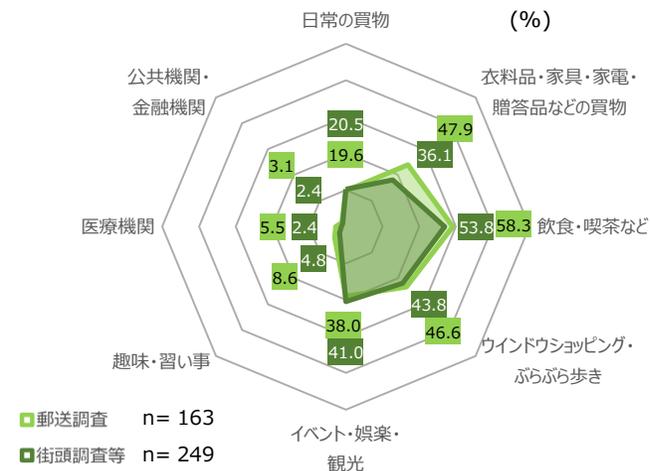
新百合ヶ丘



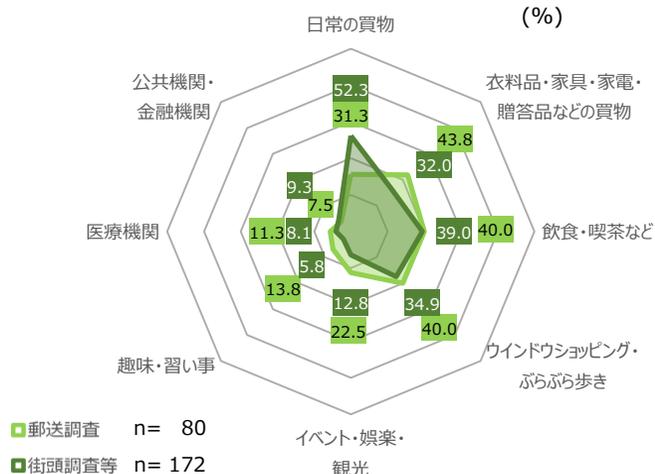
下北沢



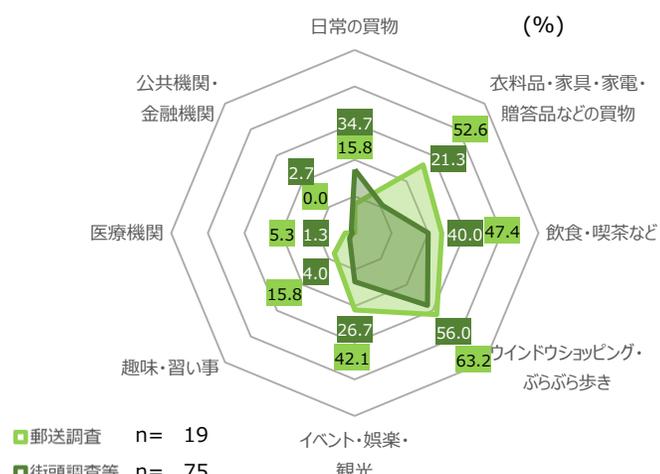
新宿



相模大野

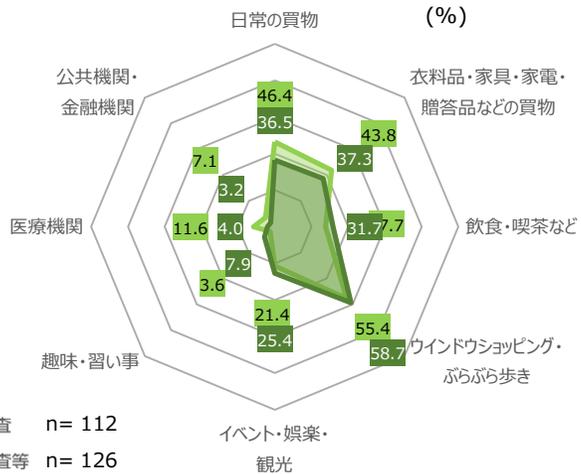


海老名

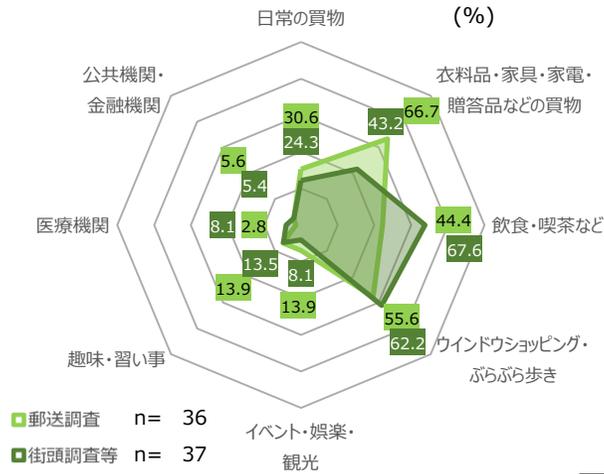


3-4 | よく訪れる街の来訪目的(町田市中心市街地以外の都市:東急線・京王線)

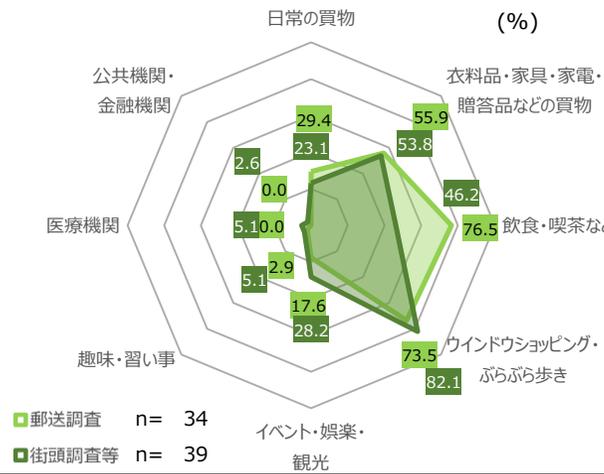
南町田



たまプラーザ



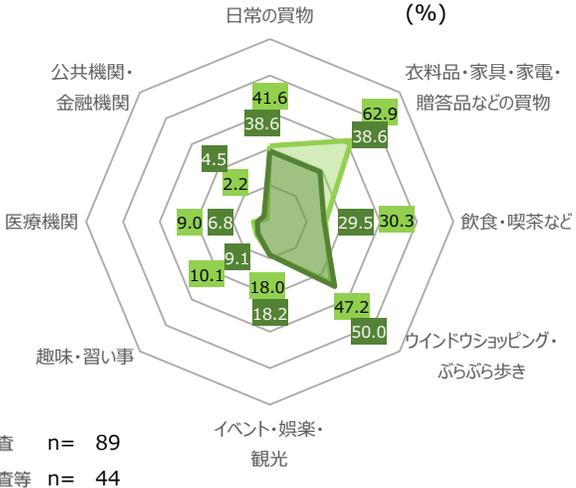
二子玉川



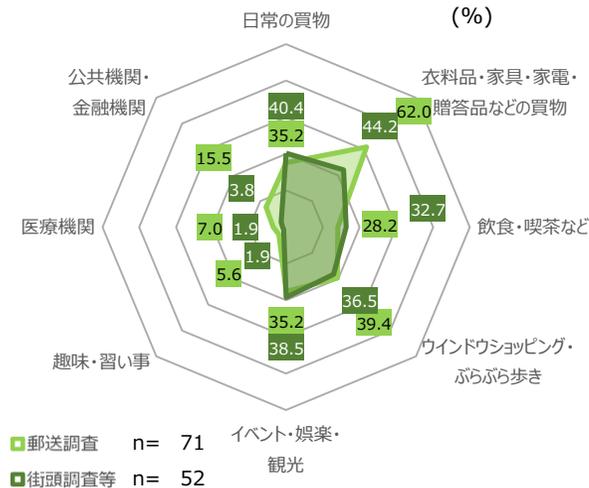
渋谷



南大沢



多摩センター



[町田市中心市街地以外の都市] ※サンプル数が10以下はコメント省略

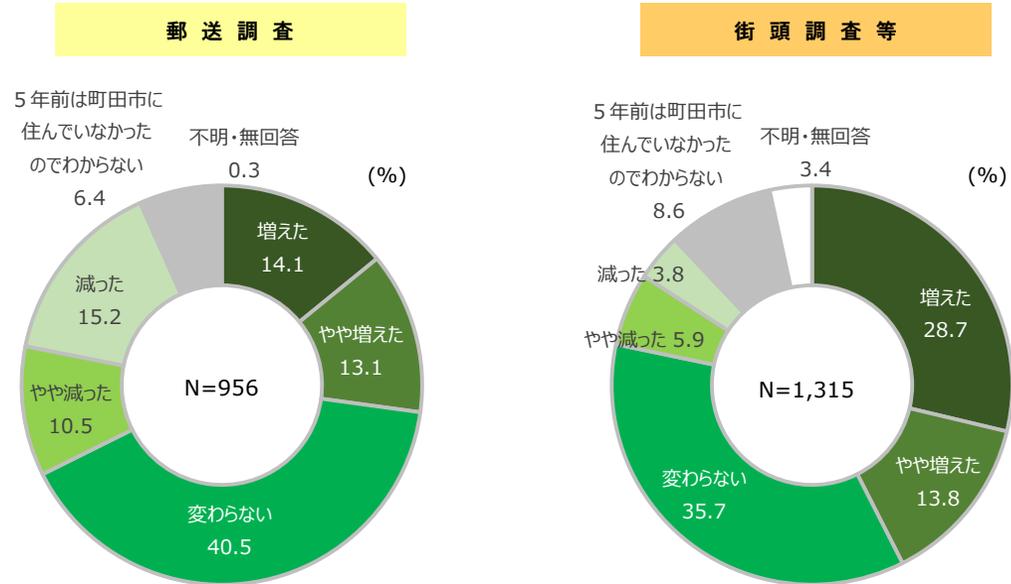
郵送調査のそれぞれの来訪目的において、結果が60%を超える（「イベント・娯楽・観光」においては40%を超える）特徴的な都市は下記である。

- ・「日常の買物」 古淵 (66.9%)、橋本 (61.5%) ※町田市中心市街地42.3%
- ・「衣料品・家具・家電・贈答品などの買物」 古淵 (68.9%)、たまプラーザ (66.7%)、南大沢 (62.9%)、多摩センター (62.0%) ※町田市中心市街地47.1%
- ・「飲食・喫茶など」 二子玉川 (76.5%)、渋谷 (63.6%) ※町田市中心市街地42.3%
- ・「ウインドウショッピング・ぶらぶら歩き」 二子玉川 (73.5%)、渋谷 (63.6%) ※町田市中心市街地42.3%
- ・「イベント・娯楽・観光」 横浜 (44.1%)、渋谷 (43.2%) ※町田市中心市街地6.7%

街頭調査等のそれぞれの来訪目的において、結果が50%を超える（「イベント・娯楽・観光」においては40%を超える）特徴的な都市は下記である。

- ・「日常の買物」 古淵 (65.3%)、相模大野 (52.7%) ※町田市中心市街地49.4%
- ・「衣料品・家具・家電・贈答品などの買物」 二子玉川 (53.8%) ※町田市中心市街地34.3%
- ・「飲食・喫茶など」 たまプラーザ (67.6%)、下北沢 (59.3%)、新宿 (53.8%)、横浜 (50.8%)、渋谷 (50.6%) ※町田市中心市街地44.9%
- ・「ウインドウショッピング・ぶらぶら歩き」 二子玉川 (82.1%)、たまプラーザ (62.2%)、南町田 (58.7%)、海老名 (56.0%)、南大沢 (50.0%) ※町田市中心市街地39.6%
- ・「イベント・娯楽・観光」 渋谷 (44.4%)、新宿 (41.0%) ※町田市中心市街地11.5%

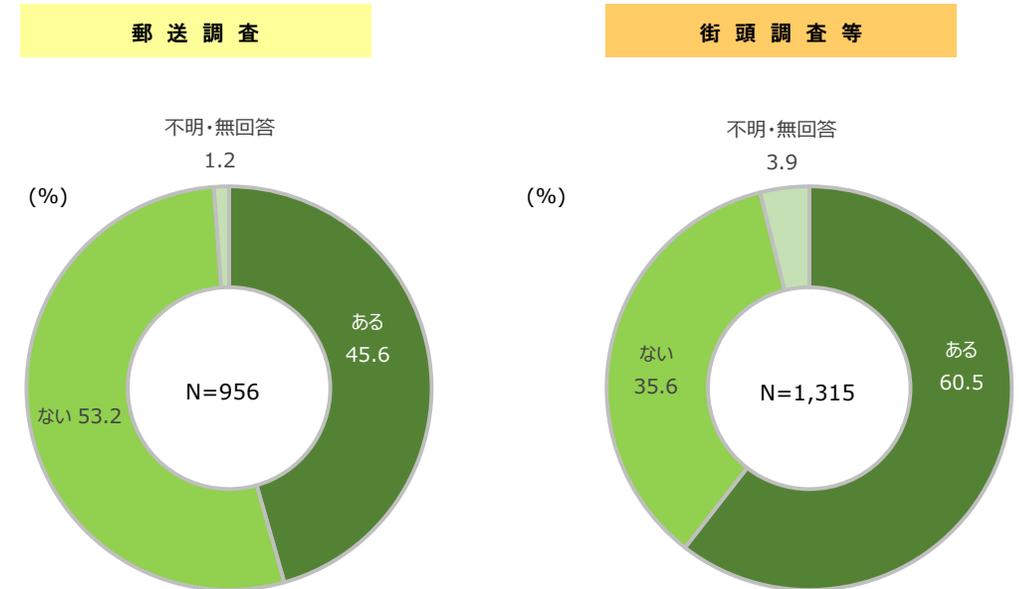
4 | 町田市中心市街地への来訪頻度の5年前比増減



郵送調査では、「変わらない」(40.5%)が最も高く、次いで「減った」(15.2%)、「増えた」(14.1%)の順となった。「増えた」と「やや増えた」を合わせた『増えた計』では、(27.2%)となり、「減った」「やや減った」を合わせた『減った計』では、(25.7%)とほぼ変わらない結果となった。

街頭調査等では、「増えた」と回答した率が(28.7%)と「変わらない」(35.7%)に次いで高い結果となり、「増えた」と「やや増えた」を合わせた『増えた計』でも(42.5%)と高い結果となった。

5 | 愛着のある施設・店舗や空間の有無、具体的な施設名



**[愛着のある施設・店舗や空間]
上位5項目 (郵送調査)**

小田急百貨店	98件
東急ツインズ	63件
図書館	46件
ルミネ	32件
仲見世商店街、ヨドバシカメラ	20件

**[愛着のある施設・店舗や空間]
上位5項目 (街頭調査等)**

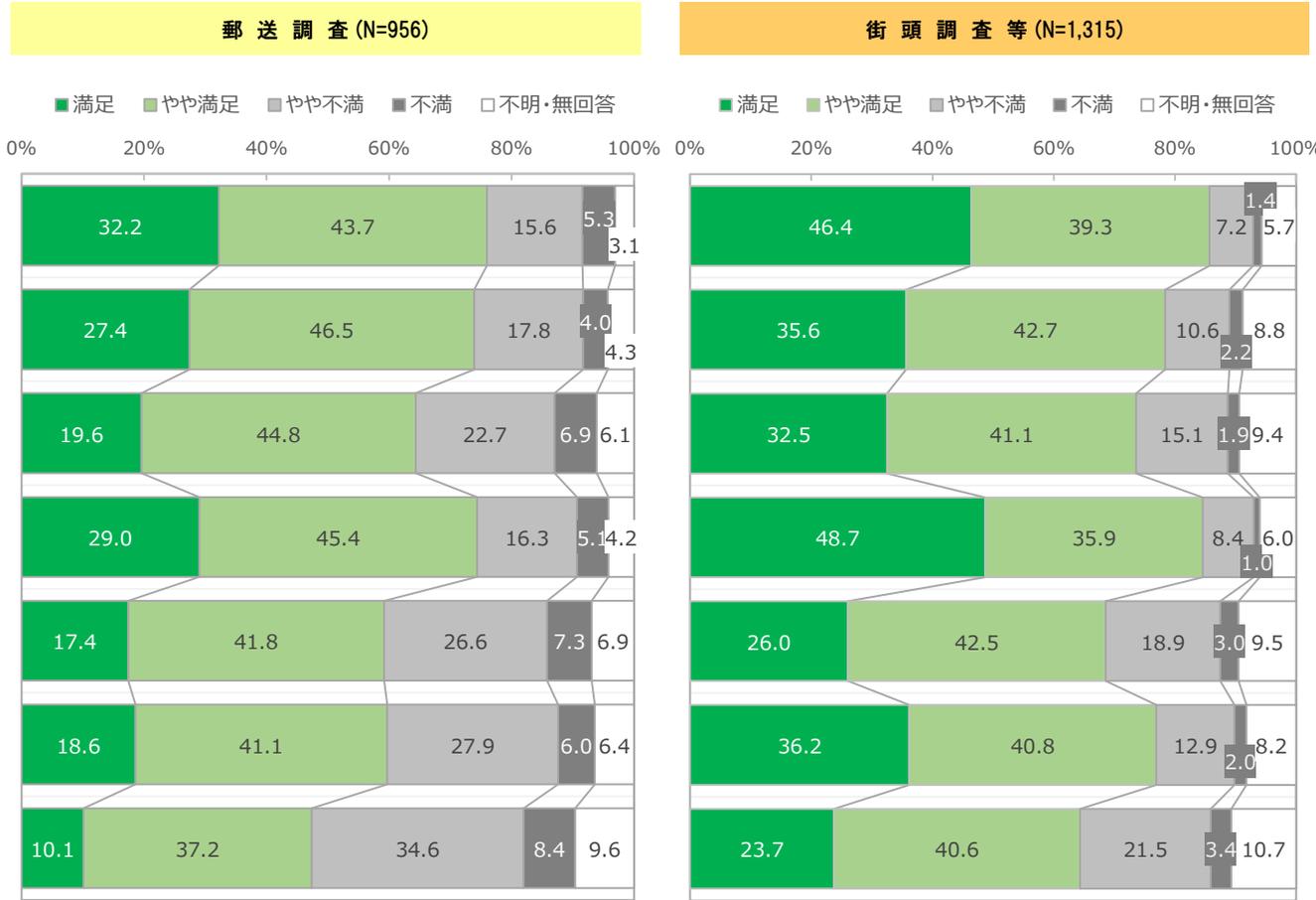
東急ツインズ	107件
小田急百貨店	105件
図書館	48件
ルミネ	46件
ジョルナ	43件

郵送調査では、「ある」と回答した率が(45.6%)と半数を下回る結果となった。年代別で見ると、20歳代と70歳以上のみ愛着のある施設や店舗が「ある」と回答した率が半数を超える結果となった。

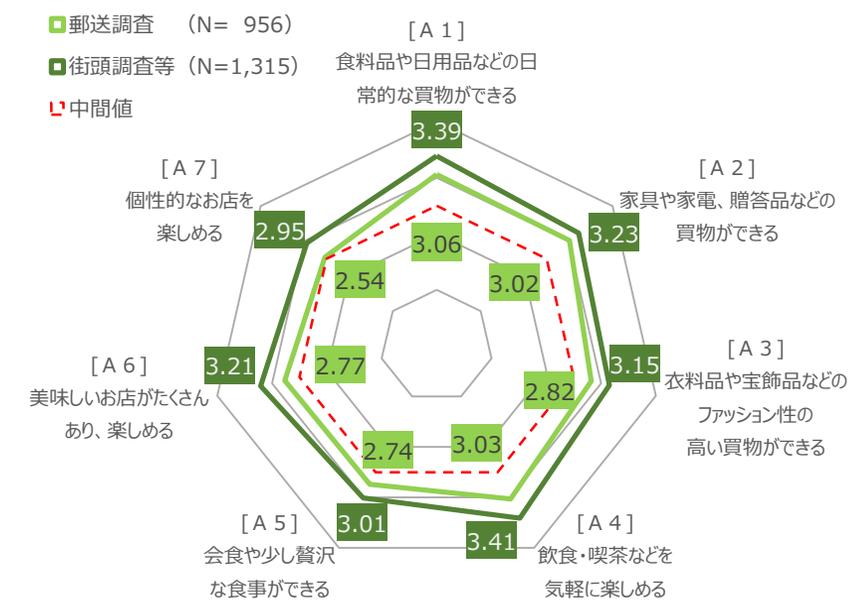
街頭調査等では、町田市中心市街地で来街者を対象にアンケートを行っていたこともあり、全体的に高めに推移する結果となり、「ある」と回答した率は(60.5%)と半数を大きく上回る結果となった。

具体的な愛着のある施設には大型商業店舗が名前があがる傾向となり、郵送調査、街頭調査等ともに「小田急百貨店」、「東急ツインズ」、「図書館」、「ルミネ」がそれぞれ上位4項目となった。

6-1 | 町田市中心市街地における満足度（買い物・食事に関する項目）



加重平均値

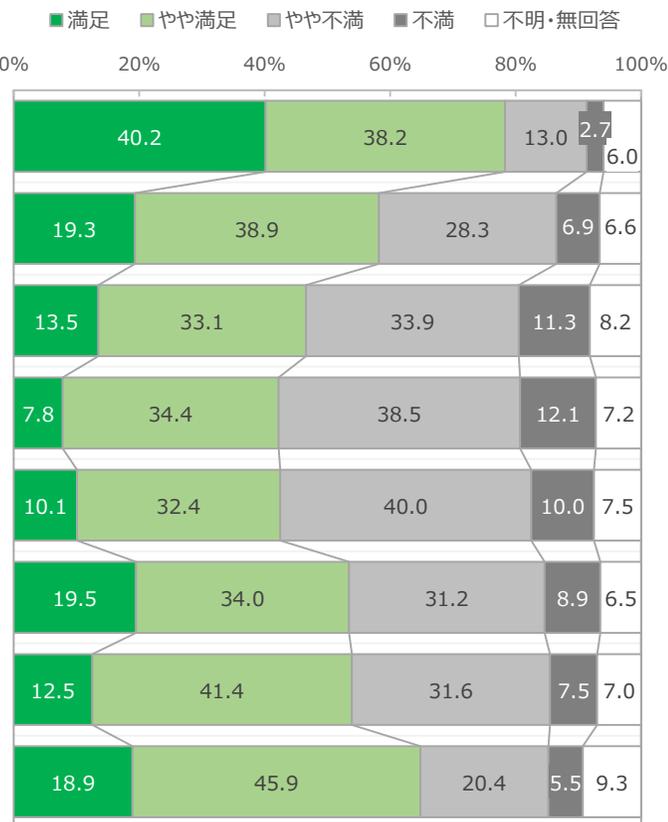
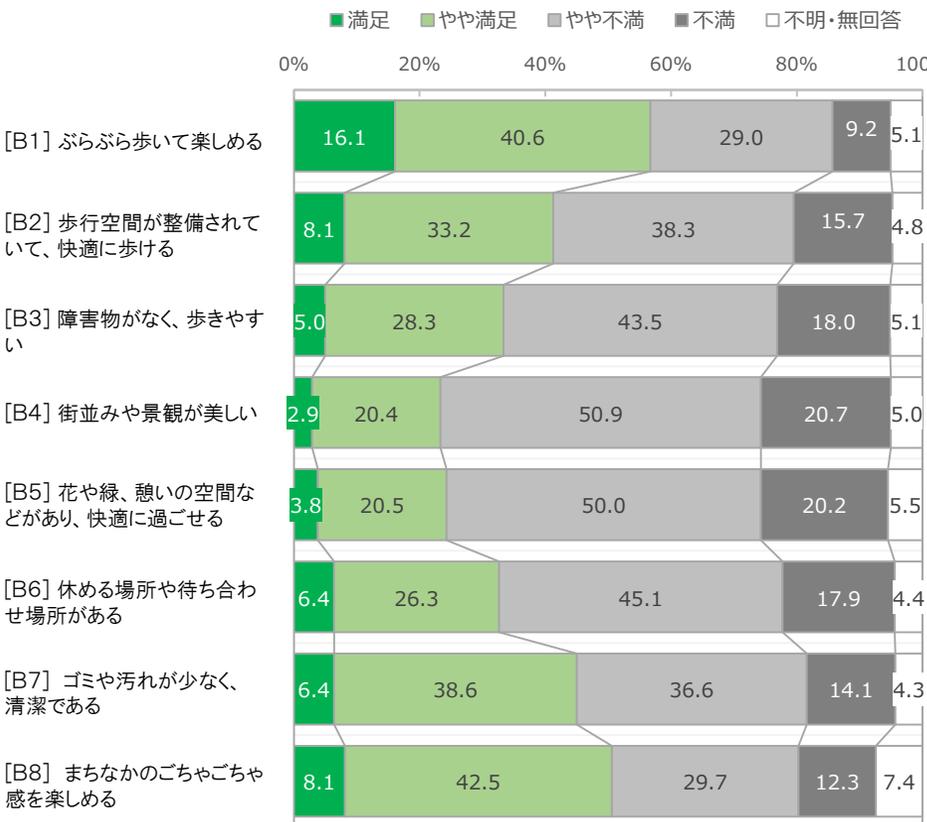


6-2 | 町田市中心市街地における満足度（まち歩きに関する項目）

郵送調査 (N=956)

街頭調査等 (N=1,315)

加重平均値

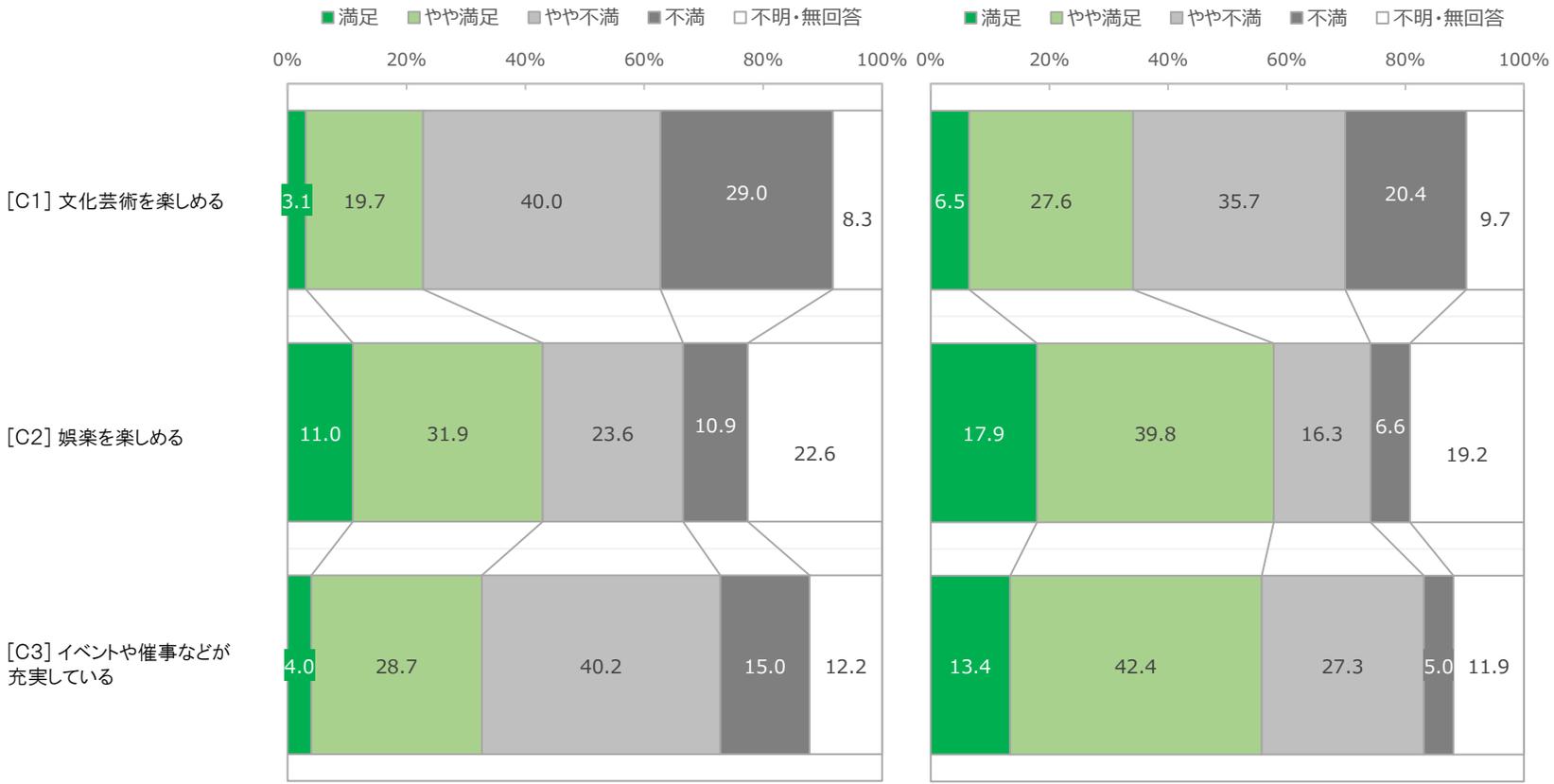


6-3 | 町田市中心市街地における満足度（遊びに関する項目）

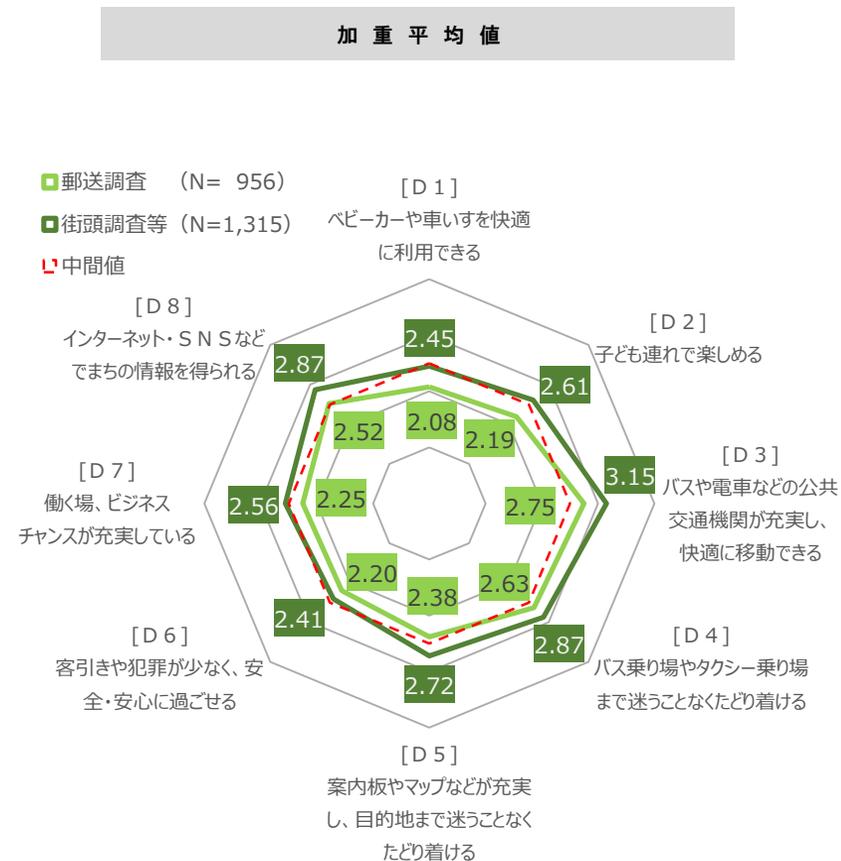
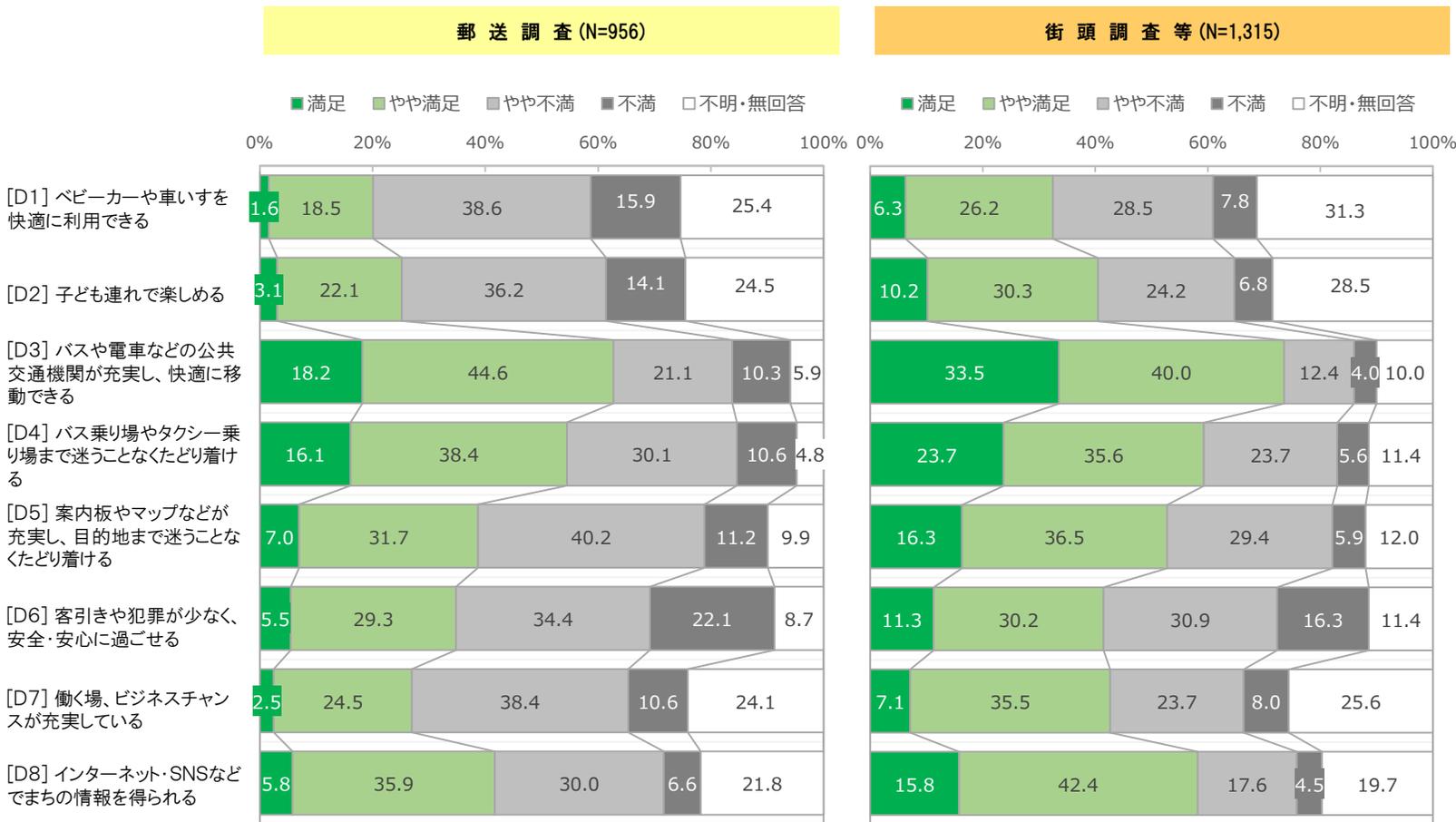
郵送調査 (N=956)

街頭調査等 (N=1,315)

加重平均値

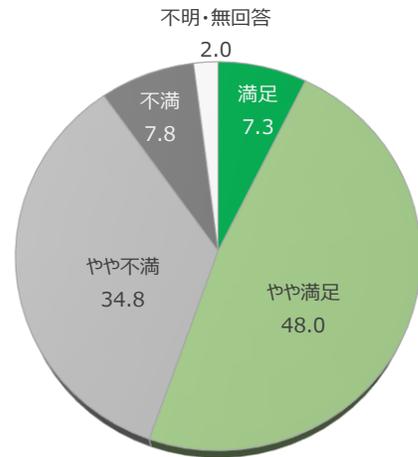


6-4 | 町田市中心市街地における満足度（その他に関する項目）

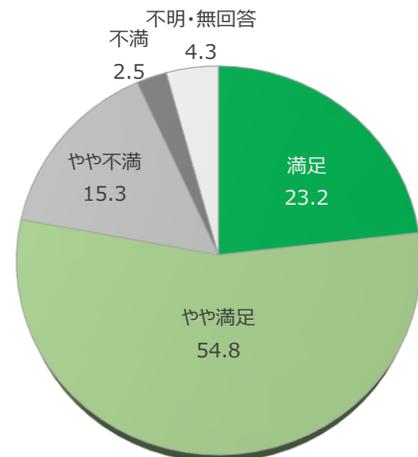


6-5 | 町田市中心市街地における満足度（総合満足度）

郵送調査 (N=956)

【加重平均値】
2.56

街頭調査等 (N=1,315)

【加重平均値】
3.03

町田市中心市街地における満足度(加重平均値) まとめ

各設問の満足度については、各設問で回答したサンプル数に（満足：+4点、やや満足+3点、やや不満+2点、不満+1点）と加算して算出した加重平均値で見ると、全体的に郵送調査より街頭調査等の方が高い傾向となった。

総合満足度についても、街頭調査が（3.03点）に対して、郵送調査が（2.56点）と（0.47ポイント）高い結果となった。

郵送調査で加重平均値がやや満足の3点（4点満点）を超え高かったのは、「食料品や日用品などの日常的な買い物ができる」（3.06点）、「飲食・喫茶などを気軽に楽しめる」（3.03点）、「家具や家電、贈答品の買い物ができる」（3.02点）であった。

加重平均値が中間値（2.5点）を下回ったのは、「文化芸術を楽しむ」（1.97点）、「街並みや景観が美しい」（2.06点）、「花や緑、憩いの空間などがあり、快適に過ごせる」、「ベビーカーや車いすを快適に利用できる」（同2.08点）、「子ども連れで楽しめる」（2.19点）、「客引きや犯罪が少なく、安全・安心に過ごせる」（2.20点）、「障害物がなく、歩きやすい」（2.21点）、「休める場所や待ち合わせ場所がある」（2.22点）、「イベントや催事などが充実している」、「働く場、ビジネスチャンスが充実している」（同2.25点）、「歩行空間が整備されていて、快適に歩ける」（2.35点）、「案内板やマップなどが充実し、目的地まで迷うことなくたどり着ける」（2.38点）、「ゴミや汚れが少なく、清潔である」（2.39点）となった。3点を越えた項目が3つに対し、中間値を下回った項目が13と評価が低い項目が目立つ結果となった。

街頭調査等で加重平均値がやや満足の3点（4点満点）を超え高かったのは、「飲食・喫茶などを気軽に楽しめる」（3.41点）、「食料品や日用品などの日常的な買い物ができる」（3.39点）、「家具や家電、贈答品の買い物ができる」（3.23点）、「医療費印や宝飾品などのファッション性の高い買い物ができる」（3.15点）、「バスや電車などの公共交通機関が充実し、快適に移動できる」（3.15点）であった。

加重平均値が中間値（2.5点）を下回ったのは、「文化芸術を楽しむ」（2.22点）、「客引きや犯罪が少なく、安全・安心に過ごせる」（2.41点）、「街並みや景観が美しい」（2.41点）、「ベビーカーや車いすを快適に利用できる」（2.45点）、「花や緑、憩いの空間などがあり、快適に過ごせる」（2.46点）となった。

6-6 | 町田市中心市街地における満足度（相関分析）郵送調査 全対象者 / 街頭調査等 全対象者

問6の満足度の設問に関して、総合満足度と各項目の満足度との間の相関関係を分析した。

総合満足度と「相関がある」という結果が出た項目については、その項目の満足度を上げることが総合満足度の向上に寄与すると考えられる。一方、「相関がない」「やや弱い相関がある」という結果が出た項目については、少なくとも現時点ではその項目の満足度が総合満足度の向上に寄与しないと考えられる。

相関係数の考え方の目安

- 0.8～1.0 : 非常に強い相関がある
- 0.6～0.8 : かなり強い相関がある
- 0.4～0.6 : やや強い相関がある
- 0.2～0.4 : やや弱い相関がある
- 0.0～0.2 : 相関がない

町田市中心市街地における満足度（相関分析）まとめ
〈 郵送調査・街頭調査等 / 全対象者 〉

郵送調査、街頭調査等ともに「ぶらぶら歩き」の満足度が総合満足度と最も強い相関を示した。空間に関する満足度としては「街並み景観」・「歩行空間」・「休憩・待ち合わせ場所」などが相関が強かった。買い物・食事に関する満足度としては「飲食・喫茶」・「食料品・日用品」・「美味しい店」などが相関が強かった。

郵送調査、街頭調査等ともに「働く場・ビジネスチャンス」・「ベビーカー・車いす」・「娯楽」・「ネット・SNS情報」について弱い相関結果となった。

郵送調査 全対象者 (N=956)

	相関係数
1 ぶらぶら歩き	0.559
2 飲食・喫茶	0.537
3 歩行空間	0.525
4 食料品・日用品	0.513
5 街並み景観	0.509
6 休憩・待ち合わせ場所	0.501
7 公共交通機関の充実	0.493
8 歩きやすさ	0.490
9 美味しい店	0.487
10 花緑・憩い空間	0.469
11 家具家電・贈答品	0.458
12 贅沢な食事	0.456
13 ファッション性高い品	0.442
14 バス・タクシー乗り場	0.434
15 個性的な店	0.433
16 ごちゃごちゃ感	0.417
17 清潔	0.415
18 案内板・マップ	0.393
19 イベント・催事	0.389
20 子連れで楽しむ	0.356
21 客引き・犯罪の少なさ	0.348
22 文化芸術	0.332
23 ネット・SNS情報	0.300
24 娯楽	0.291
25 ベビーカー・車いす	0.285
26 働く場・ビジネスチャンス	0.275

強

総合満足度との相関

弱

街頭調査等 全対象者 (N=1,315)

	相関係数
1 ぶらぶら歩き	0.570
2 街並み景観	0.564
3 歩行空間	0.562
4 休憩・待ち合わせ場所	0.561
5 花緑・憩い空間	0.537
6 歩きやすさ	0.527
7 美味しい店	0.504
8 清潔	0.489
9 飲食・喫茶	0.488
10 ごちゃごちゃ感	0.471
11 案内板・マップ	0.467
12 個性的な店	0.466
13 食料品・日用品	0.465
14 ファッション性高い品	0.461
15 客引き・犯罪の少なさ	0.457
16 イベント・催事	0.453
17 贅沢な食事	0.447
18 家具家電・贈答品	0.444
19 公共交通機関の充実	0.439
20 文化芸術	0.419
21 子連れで楽しむ	0.415
22 バス・タクシー乗り場	0.392
23 ネット・SNS情報	0.389
24 ベビーカー・車いす	0.379
25 働く場・ビジネスチャンス	0.370
26 娯楽	0.326

6-7 | 町田市中心市街地における満足度（相関分析）郵送調査 子育て世代層／若手起業家層／学生層／シニア層

6-6町田市中心市街地における満足度（相関分析）の結果を、統計数値の誤差が街頭調査等に比べて少ないと考えられる郵送調査について、対象者を「（仮称）町田市中心市街地まちづくり計画」でとりあげた下記の4つの人物像別に抽出して、総合満足度と各項目の満足度との相関関係を分析した。

人物像の考え方について

【子育て世代層】	年 齢：20～30歳代 同居形態：二世帯世帯(自分と子ども)または三世帯世帯(親と自分と子ども)
【若手起業家層】	年 齢：20～30歳代 職 業：フルタイム勤務 同居形態：単身（一人世帯）、夫婦のみ、二世帯世帯（自分と親） または三世帯世帯（祖父母と親と自分）
【学生層】	職 業：学生
【シニア層】	年 齢：60歳代以上 職 業：主婦・主夫（家事専業）、または無職

町田市中心市街地における満足度（相関分析）まとめ
《郵送調査 子育て世代層／若手起業家層／学生層／シニア層》

子育て世代層については「歩行空間」の満足度が総合満足度と最も強い相関を示した。次に「歩きやすさ」・「街並み景観」・「ぶらぶら歩き」・「子連れで楽しむ」・「飲食・喫茶」などが相関が強かった。一方、「文化芸術」・「働く場・ビジネスチャンス」・「娯楽」・「清潔」・「ネットSNS情報」の満足度が総合満足度との相関がないという結果が出た。

若手起業家層については「飲食・喫茶」・「美味しい店」・「休憩・待ち合わせ場所」・「ファッション性の高い品」・「食料品・日用品」などが相関が強かった。買い物や食事に関する項目が多く、購買意欲の高い層の特徴が見られる。一方、「文化芸術」・「ベビーカー・車いす」・「ネット・SNS情報」・「娯楽」について総合満足度との相関がないという結果が出た。

学生層については「ごちゃごちゃ感」・「個性的な店」が最も相関が強かった。次いで「家具家電・贈答品」・「飲食・喫茶」・「食料品・日用品」・「イベント・催事」が続いた。一方、「ベビーカー・車いす」・「歩きやすさ」・「清潔」・「歩行空間」については総合満足度との相関がないという結果が出た。

シニア層については「食料品・日用品」・「ぶらぶら歩き」が最も相関が強かった。次いで「バス・タクシー乗り場」・「休憩・待ち合わせ場所」・「歩行空間」が続いた。快適な行動に寄与・関係する項目が多く見られた。一方、相関がない項目は無かったが、「ネット・SNS情報」・「働く場・ビジネスチャンス」などが相関が弱い結果となった。

6-7 | 町田市中心市街地における満足度（相関分析）郵送調査 子育て世代層 / 若手起業家層 / 学生層 / シニア層

郵送調査 子育て世代層 (N=91)

	相関係数
1 歩行空間	0.609
2 歩きやすさ	0.495
3 街並み景観	0.444
4 ぶらぶら歩き	0.418
5 子連れで楽しむ	0.406
6 飲食・喫茶	0.403
7 美味しい店	0.397
8 ベビーカー・車いす	0.397
9 休憩・待ち合わせ場所	0.337
10 公共交通機関の充実	0.308
11 ごちゃごちゃ感	0.298
12 花緑・憩い空間	0.297
13 バス・タクシー乗り場	0.291
14 案内板・マップ	0.273
15 個性的な店	0.261
16 ファッション性高い品	0.251
17 家具家電・贈答品	0.238
18 贅沢な食事	0.232
19 客引き・犯罪の少なさ	0.224
20 食料品・日用品	0.223
21 イベント・催事	0.212
22 ネット・SNS情報	0.187
23 清潔	0.166
24 娯楽	0.136
25 働く場・ビジネスチャンス	0.119
26 文化芸術	0.070

強

総合満足度との相関

弱

郵送調査 若手起業家層 (N=62)

	相関係数
1 飲食・喫茶	0.554
2 美味しい店	0.539
3 休憩・待ち合わせ場所	0.539
4 ファッション性高い品	0.533
5 食料品・日用品	0.514
6 公共交通機関の充実	0.490
7 清潔	0.484
8 ごちゃごちゃ感	0.471
9 個性的な店	0.460
10 花緑・憩い空間	0.435
11 歩きやすさ	0.391
12 ぶらぶら歩き	0.388
13 イベント・催事	0.387
14 街並み景観	0.382
15 バス・タクシー乗り場	0.380
16 客引き・犯罪の少なさ	0.372
17 家具家電・贈答品	0.371
18 贅沢な食事	0.362
19 子連れで楽しむ	0.349
20 歩行空間	0.313
21 働く場・ビジネスチャンス	0.262
22 案内板・マップ	0.261
23 娯楽	0.199
24 ネット・SNS情報	0.190
25 ベビーカー・車いす	0.165
26 文化芸術	0.042

郵送調査 学生層 (N=54)

	相関係数
1 ごちゃごちゃ感	0.559
2 個性的な店	0.538
3 家具家電・贈答品	0.454
4 飲食・喫茶	0.435
5 食料品・日用品	0.430
6 イベント・催事	0.425
7 公共交通機関の充実	0.413
8 案内板・マップ	0.411
9 ぶらぶら歩き	0.400
10 客引き・犯罪の少なさ	0.388
11 美味しい店	0.363
12 娯楽	0.351
13 ネット・SNS情報	0.346
14 ファッション性高い品	0.339
15 休憩・待ち合わせ場所	0.323
16 贅沢な食事	0.320
17 働く場・ビジネスチャンス	0.306
18 街並み景観	0.276
19 子連れで楽しむ	0.238
20 花緑・憩い空間	0.231
21 文化芸術	0.227
22 バス・タクシー乗り場	0.220
23 歩行空間	0.160
24 清潔	0.137
25 歩きやすさ	0.095
26 ベビーカー・車いす	0.060

強

総合満足度との相関

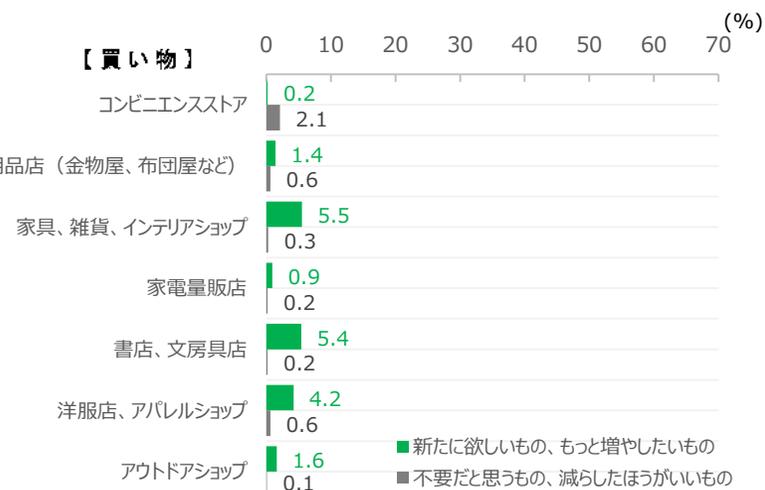
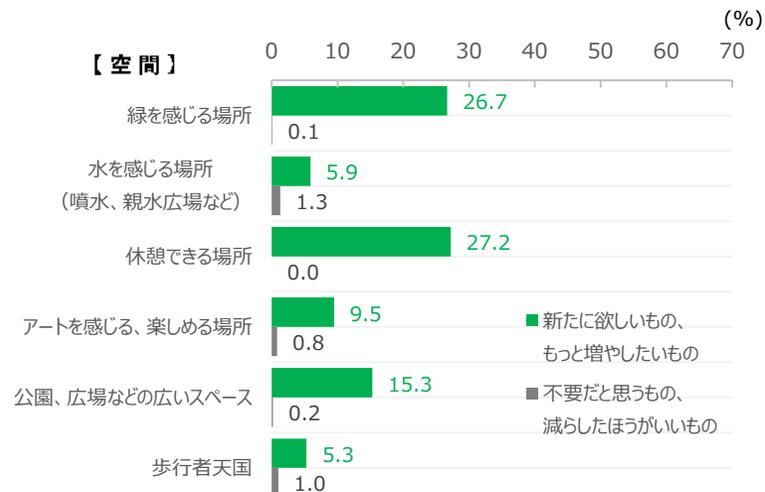
弱

郵送調査 シニア層 (N=244)

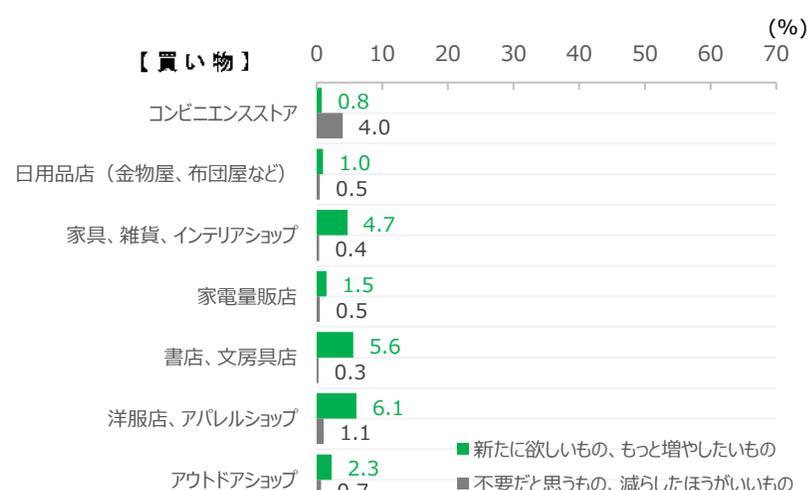
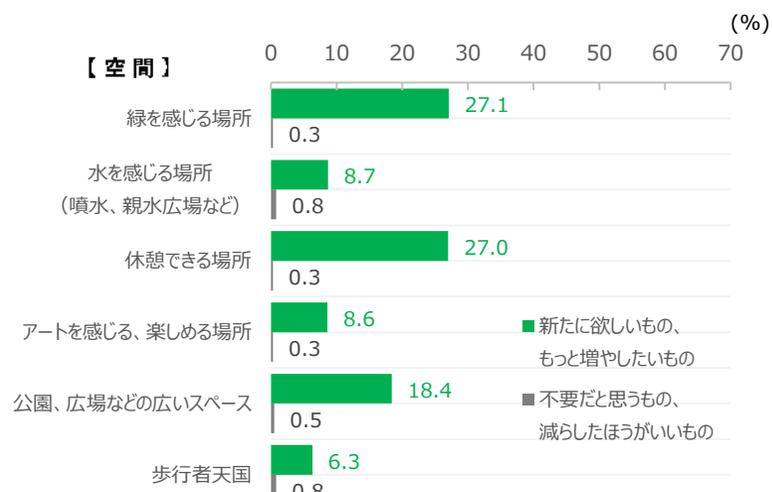
	相関係数
1 食料品・日用品	0.540
2 ぶらぶら歩き	0.520
3 バス・タクシー乗り場	0.460
4 休憩・待ち合わせ場所	0.448
5 歩行空間	0.445
6 歩きやすさ	0.437
7 家具家電・贈答品	0.433
8 飲食・喫茶	0.433
9 街並み景観	0.433
10 公共交通機関の充実	0.431
11 文化芸術	0.415
12 贅沢な食事	0.410
13 美味しい店	0.406
14 花緑・憩い空間	0.406
15 清潔	0.405
16 ファッション性高い品	0.403
17 イベント・催事	0.393
18 案内板・マップ	0.379
19 個性的な店	0.367
20 ごちゃごちゃ感	0.344
21 客引き・犯罪の少なさ	0.334
22 子連れで楽しむ	0.297
23 ベビーカー・車いす	0.266
24 娯楽	0.263
25 働く場・ビジネスチャンス	0.259
26 ネット・SNS情報	0.236

7-1 | 町田市中心市街地への具体的な施設の要望について（空間／買い物に関する項目）

郵送調査 (N=956)



街頭調査等 (N=1,315)



—新たに欲しいもの、もっと増やしたいもの

郵送調査での新たにほしいもの、もっと増やしたいものでは、映画館 (44.7%)、休憩できる場所 (27.2%)、緑を感じる場所 (26.7%) の順となった。

街頭調査等では、映画館 (44.5%)、緑を感じる場所 (27.1%)、休憩できる場所 (27.0%) の順となり、郵送調査の結果とほぼ同一の傾向となった。

—不要だと思うもの、減らしたほうが良いもの

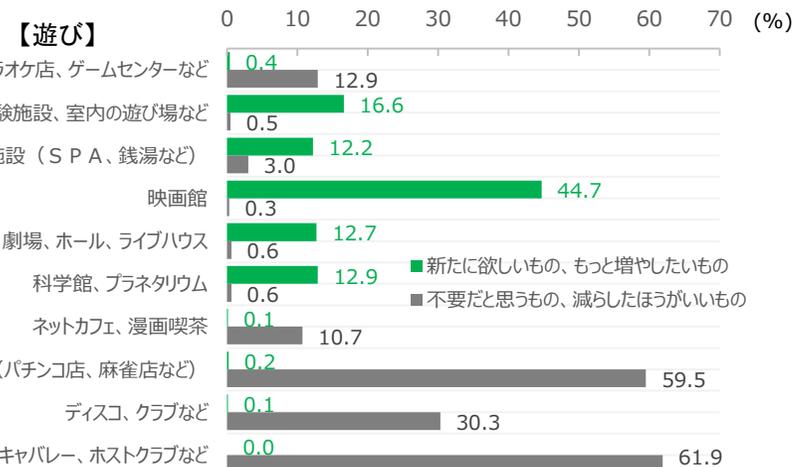
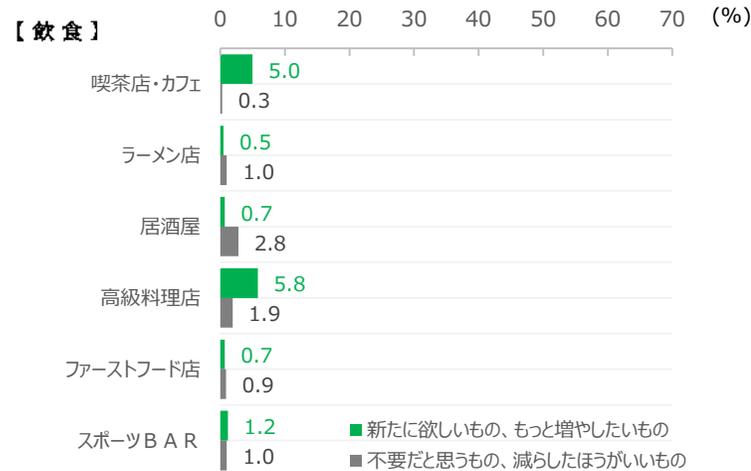
郵送調査での不要だと思うもの、減らしたほうが良いものでは、キャバレー・ホストクラブなど (61.9%)、遊戯場 (パチンコ店、麻雀店など) (59.5%)、ディスコ、クラブなど (30.3%) の3項目が突出して高い結果となった。

街頭調査等でも同じく突出して高かった3項目が、キャバレー・ホストクラブなど (39.8%)、遊戯場 (パチンコ店、麻雀店など) (43.0%)、ディスコ、クラブなど (21.0%) の順となり、同一の傾向となった。

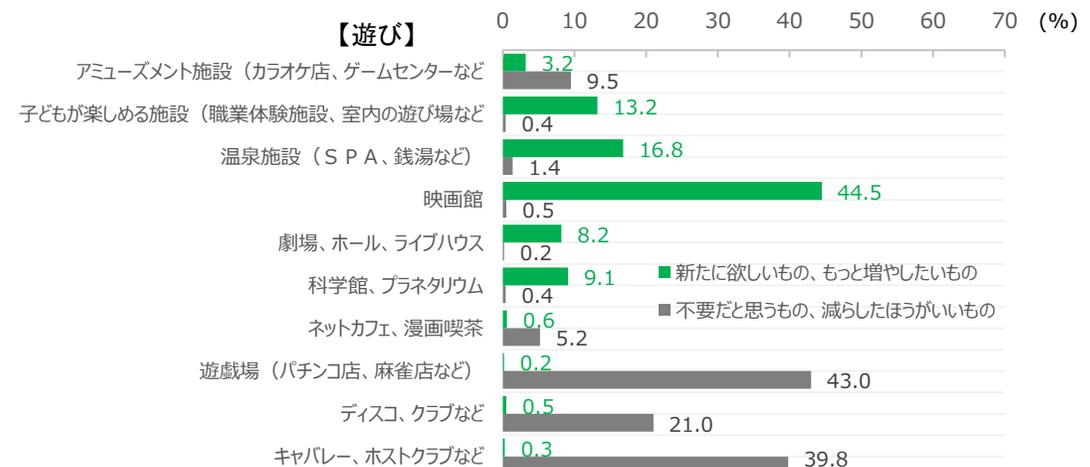
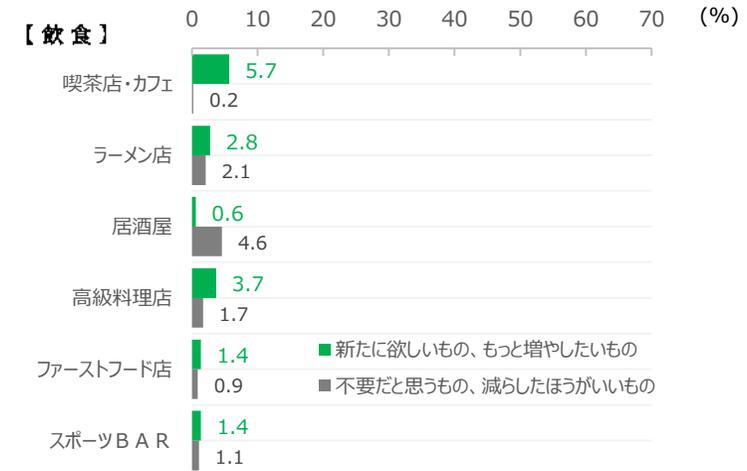
ただ郵送調査と街頭調査等では、回答選択率で大きな開きがあり、より市内居住者が多く含まれている郵送調査の方が上記3項目が高い結果となった。

7-2 | 町田市中心市街地への具体的な施設の要望について（飲食／遊びに関する項目）

郵送調査 (N=956)

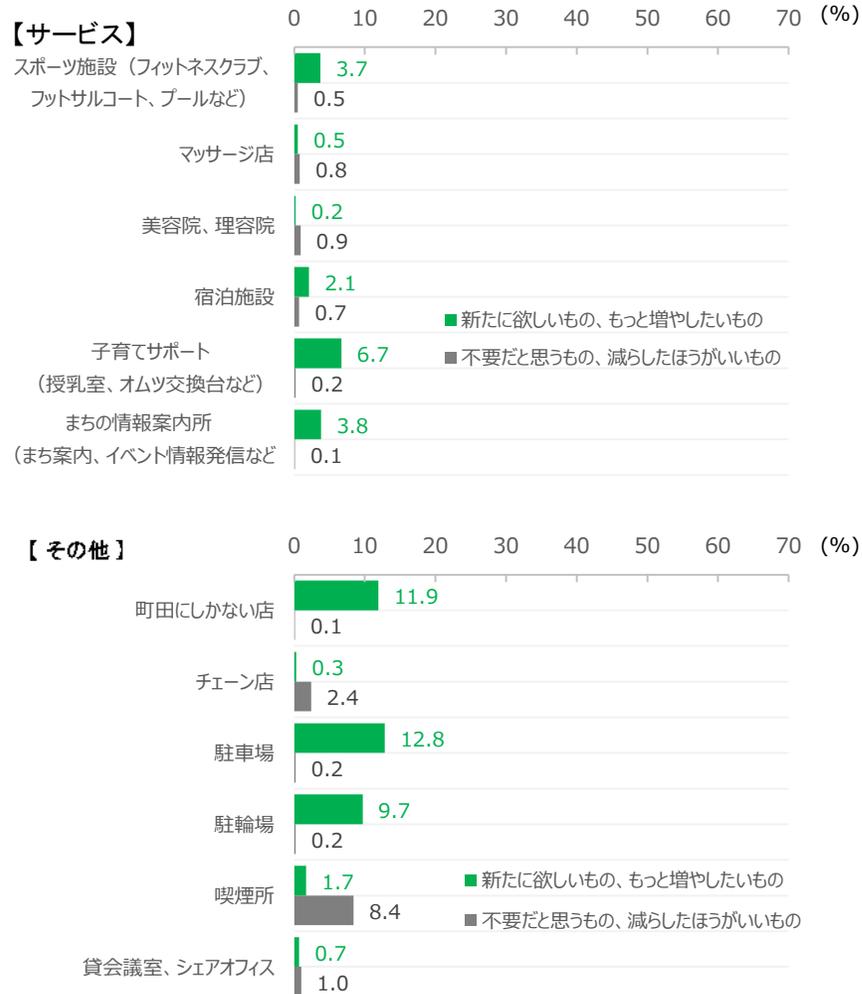


街頭調査等 (N=1,315)

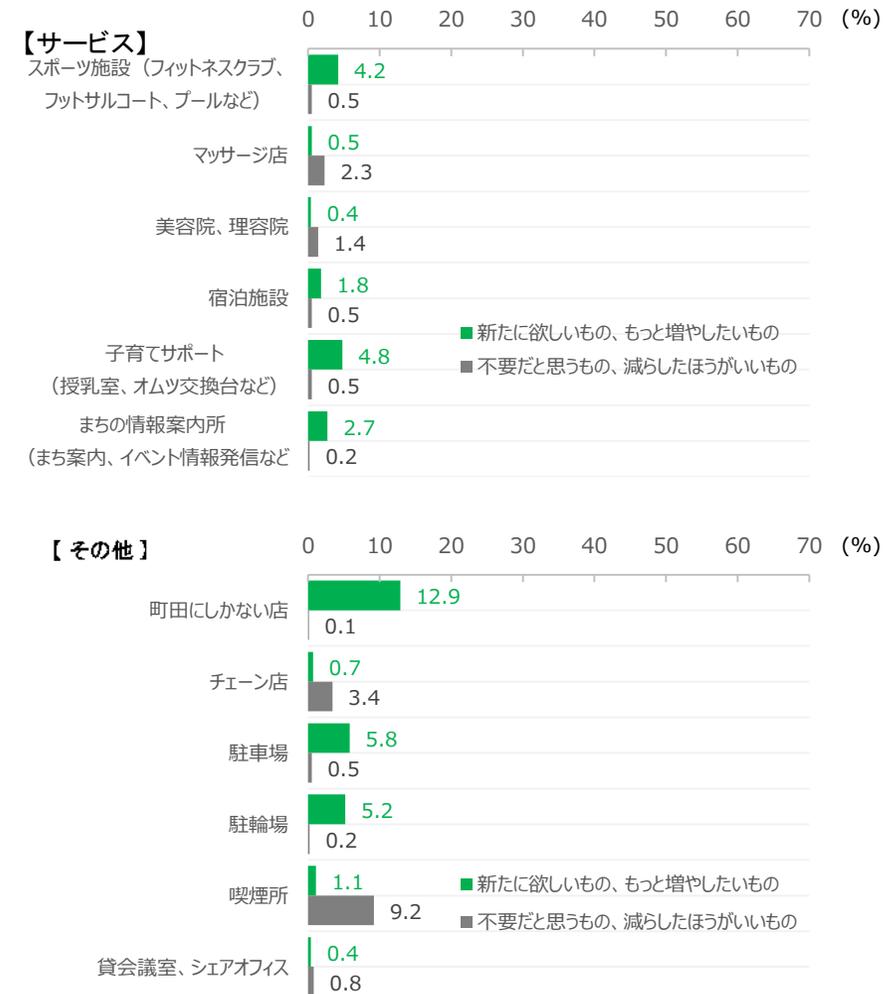


7-3 | 町田市中心市街地への具体的な施設の要望について（サービス/その他に関する項目）

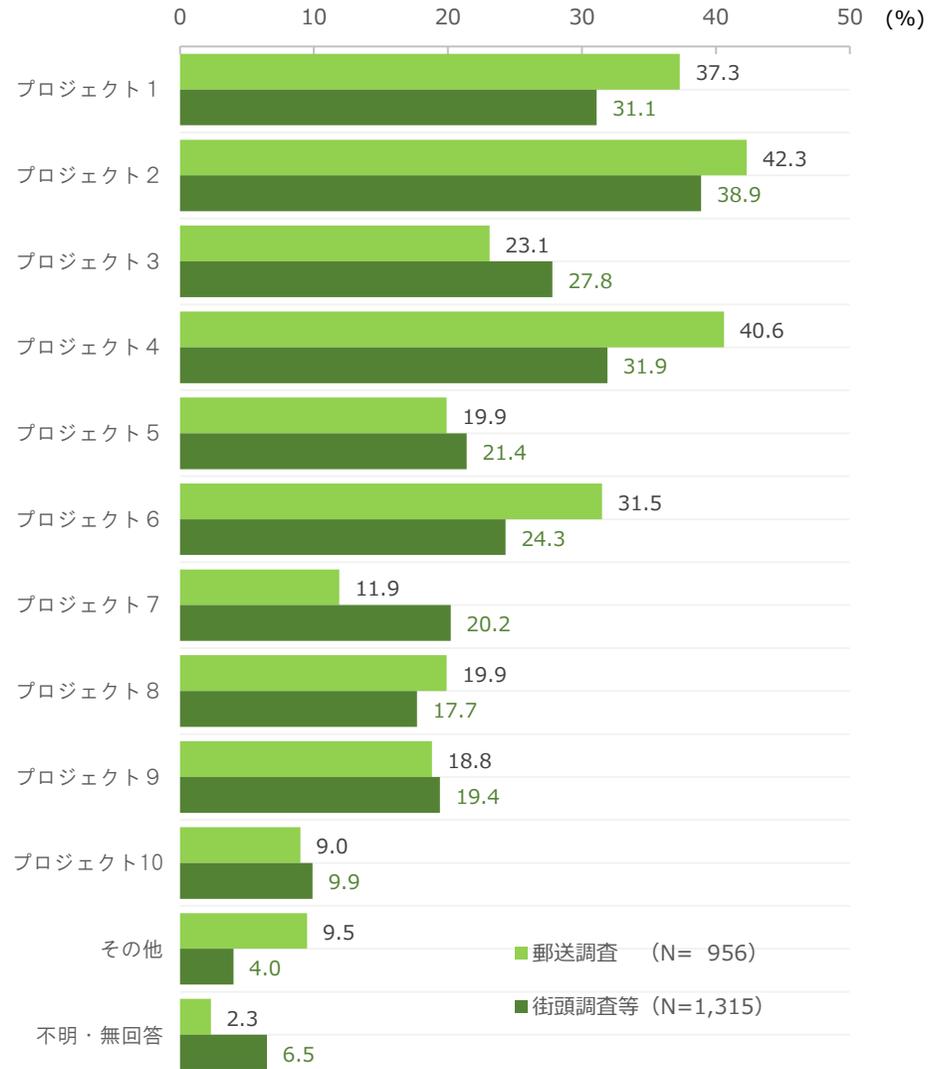
郵送調査 (N=956)



街頭調査等 (N=1,315)



8 | 優先すべき計画のプロジェクト



「(仮称)町田市中心市街地まちづくり計画」における10のプロジェクトの概要

- [プロジェクト1] 大規模店舗の魅力向上や印象的な駅前空間づくりを進めることで、町田駅前の持つ魅力の維持と向上を図る
- [プロジェクト2] 商店街が持つ個性や魅力の維持と向上を図り、「町田らしい商店街」をつくる
- [プロジェクト3] 「まちの魅力として活かせる場所(シバヒロ、芹ヶ谷公園など)」を発掘し、その整備や活用を行う
- [プロジェクト4] バス停やタクシー乗り場といった交通ターミナル機能の集約や、空港行きバスなどの広域交通機能を充実させることで、快適で便利な交通ターミナルをつくる
- [プロジェクト5] JR町田駅南側から多くの人にまちなかへ訪れてもらうために、駅南側の交通環境の整備やまちなかへのアクセス強化を行う
- [プロジェクト6] 原町田大通りを活用し、駅前の憩いの空間・商店街の賑わいを連続させる空間をつくる
- [プロジェクト7] 森野住宅周辺の自然豊かな環境や空間を活かし、まちなかとは違った機能や魅力のある都市空間をつくる
- [プロジェクト8] 住む・働く・学ぶ等の様々なライフスタイルを支える、多機能な場や機会を育む
- [プロジェクト9] 町田発のアート・カルチャーで、多様な楽しさや感動を味わえるように、新たな取り組み、文化芸術拠点の整備等を行う
- [プロジェクト10] まちの魅力やまちづくりの情報を、効果的に市内外に発信する

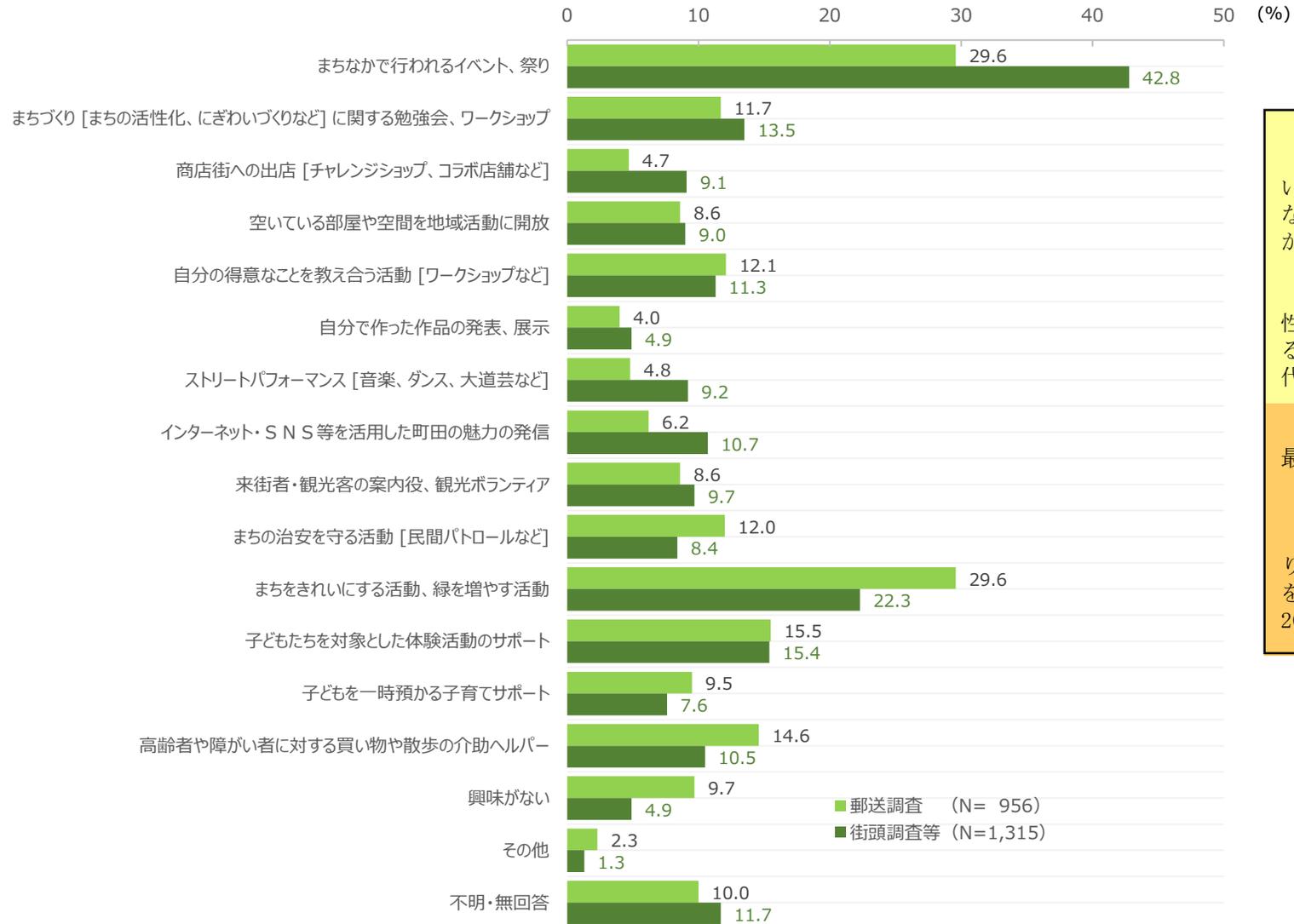
郵送調査では、「プロジェクト2」の商店街づくり(42.3%)が最も高く、次いで「プロジェクト4」のターミナルづくり(40.6%)、「プロジェクト1」の印象的な駅前空間づくり(37.3%)、「プロジェクト6」の原町田大通りの活用化(31.5%)の順となった。

また、年代別に分析した結果では、10歳代が「プロジェクト1」(50.0%)と最も高く、70歳代以上では「プロジェクト4」(54.7%)が最も高い結果となった。

街頭調査等では、「プロジェクト2」の商店街づくり(38.9%)、「プロジェクト4」のターミナルづくり(31.9%)、「プロジェクト1」の印象的な駅前空間づくり(31.1%)の順となり、ほぼ同じ傾向となった。

また、年代別に分析した結果では、10歳代が「プロジェクト1」(40.4%)と他の年代に比べて高い結果となった。

9 | 一緒にやってみたい・参加してみたいと思う活動



郵送調査では、「まちなかで行われるイベント、祭り」と「まちをきれいにする活動、緑を増やす活動」がともに (29.6%) で最も高い結果となった。年代別で見ると「まちなかで行われるイベント、祭り」は、年代が上昇するにつれ下がる傾向が見られる。

「子どもたちを対象とした体験活動のサポート」では、男性30歳代と女性20～40歳代が20%を超え高い結果となった。「高齢者や障がい者に対する買い物や散歩の介助ヘルパー」では、60歳代以上で15%を超え、他の年代よりも高い結果となった。

街頭調査等では、「まちなかで行われるイベント、祭り」(42.8%) が最も高く、次いで「まちをきれいにする活動、緑を増やす活動」(22.3%) となった。

年代別で見ると、郵送調査同様に「まちなかで行われるイベント、祭り」は、年代が上昇するにつれ下がる傾向が見られる。また「子どもたちを対象とした体験活動のサポート」では、男性30歳代と女性20～40歳代が20%を超え、特に女性30歳代では40%を超える高い結果となった。

10-1 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

問10の自由意見記入欄につきましては、902名から、1423件のご意見をお寄せ頂きました。

寄せられたご意見を参考にして、市民・事業者・町田市中心市街地活性化協議会・町田市が協働してまちづくりに取り組んでまいります。

※寄せられたご意見は、確実に今後のまちづくりの参考にするため、複数の項目に要素がまたがる1件のご意見は、重複して分類・集計しています。

例：子ども連れで楽しめる施設がほしい。 →賑わい・楽しめる場所に関すること 1
子どもに関すること 1

項目	件数
(1)買い物・店舗に関すること	185件
(2)賑わい・楽しめる場所に関すること	174件
(3)憩いの場所に関すること	90件
(4)働く場所に関すること	21件
(5)学ぶ場所に関すること	33件
(6)住環境に関すること	18件
(7)駐車・駐輪場に関すること	71件
(8)スポーツに関すること	25件
(9)アート・カルチャーに関すること	140件
(10)公園に関すること	34件
(11)緑に関すること	67件
(12)イベントに関すること	36件
(13)歩道に関すること	152件
(14)バス・タクシーに関すること	103件
(15)鉄道・モノレールに関すること	75件
(16)交通全般に関すること	172件
(17)景観・まちの美化に関すること	106件
(18)安全・安心に関すること	144件
(19)マナーに関すること	29件
(20)子どもに関すること	139件
(21)高齢者に関すること	80件
(22)バリアフリーに関すること	54件
(23)医療・福祉に関すること	23件
(24)インバウンドに関すること	8件
(25)情報発信に関すること	62件
(26)まちの将来像に関すること	132件
(27)まちづくりの進め方に関すること	70件
(28)その他に関すること	211件

10-2 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(1) 買い物・店舗に関すること(185件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個性的な専門店が減ってきている。 ・ 若者向けの専門店が多いので、高齢者向けのデパート・大型スーパーを増やしてほしい(洋服などの品揃えなど)。 ・ チェーン店が多く感じられるので、地元の商店が増えるといい。 ・ もっと通りに面した場所にスペースをゆったりととったお店を並べてほしい。 ・ 駐車場を充分持つ総合施設の誘致等。 ・ 個性的な個人商店などが出店しやすくなるようなサポートがあるとよいと思います。 ・ もう少しごちゃごちゃ感が減って、すっきりした買い物空間になると理想的。 ・ 大型スーパーがない! ・ 古くからある商店と個性的な店舗が共存できる街になったら、楽しそうですね。 ・ プロジェクト5の南の玄関口は、あまり人が来るエリアになっていないので、他にお店があっても良いと思いました。 ・ 子どもを連れて買い物ができ、子供連れで休憩を楽しめる街づくりをお願いします。等 	<p>近年、周辺都市において大型商業施設や駅前開発が行われ、「商都まちだ」は突出した存在ではなくなってきました。都市間競争の中で、町田市中心市街地が埋没せず選ばれ続けるための取り組みが必要であると考えます。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、これからも中心市街地に市内外から多くの人に足を運んでもらうため、駅前大規模店舗のさらなる魅力向上や印象的な駅前空間づくり、商店街の持つ個性や魅力の維持・向上、新たな空間づくりの際にはまちなかにはない商業機能の導入を図ることなど、他都市と差別化された町田らしい賑わいのあるまちづくりに取り組んでいくこととしています。</p> <div style="background-color: #90EE90; text-align: center; padding: 5px;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</div> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 5: 南の玄関口のまちづくりプロジェクト ▷ 7: 駅からつながる水と緑の新たな都市空間づくりプロジェクト

10-3 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(2)賑わい・楽しめる場所に関すること(174件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ミュージカルや演劇が観られる劇場を作ってほしい。 ・原町田大通りは、最低でも休日は歩行者天国にして、イベント会場や路上カフェなどに活用する。 ・映画館があるといい。 ・雨でも、子どもが遊べる施設がほしい。 ・もっと落ち着いて、ゆったりと散策できるスペースがほしい。 ・目的がなくても、来て楽しめる街並みになってほしい。等 	<p>中心市街地に多世代の方が来ていただいている中で、誰もが満足してもらえるよう、賑わいや楽しめる場所についても多様化する必要があると感じております。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、誰もが中心市街地でゆっくりと楽しい時間を過ごせるように、駅前空間と商店街の新たな賑わいの創出、駅周辺資源の発掘やさらなる活用、原町田大通りにおける憩いと賑わいの空間づくり、駅近くの新たな都市空間づくりのなかで新たな機能を誘致・導入する等の新たな賑わいの創出に向けた取組みを進めていくこととしています。このような取組みを進めることで、多世代の方が楽しめる賑わいあるまちづくりに取り組んでいきます。</p> <div style="background-color: #90EE90; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> 主に対応する“夢”まちプロジェクト </div> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 3: 周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト ▷ 6: 原町田大通り憩いと賑わい空間の創造するプロジェクト ▷ 7: 駅からつながる水の緑の新たな都市空間づくりプロジェクト

10-4 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(3) 憩いの場所に関すること(90件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・利便性ばかりではなく、少しは空間と緑とベンチなどの余裕が欲しい。 ・新たな建物を増やすより、オープンスペースが欲しいと思います。 ・駅前を広場にして、子どもも高齢者も集える場がよいです。 ・ぼっぼ町田のような明るい雰囲気スペースをもっと作っても良いと思います。 ・緑と花の多い広場・空間が少ない。ベンチを置いて一休みできるように。 ・小さい子どもと遊べる施設があれば、友人たちと待ち合わせなどができる。安心して遊びに出かけられる。等 	<p>中心市街地におけるオープンスペースや広場等は、これからの中心市街地の魅力を高めるためにも重要な施設であると感じております。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、シバヒロや芹ヶ谷公園を活用した憩いと交流の空間・人と緑がふれあう空間づくりや、商店街に休憩場所を設ける取組み、原町田大通りにおける憩いと賑わいの空間づくりなどを進めることで、人々が憩い、交流することができるまちづくりに取り組んでいくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 3: 周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト ▷ 6: 原町田大通り憩いと賑わい空間の創造するプロジェクト

(4) 働く場所に関すること(21件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中など、様々なライフスタイルに合った働き方のできる場所がほしい。 ・小さい店が出店しやすいまちを目指し、出店場所の提供や資金についての相談等ができる窓口を設置し、若い活力の応援ができる体制を作ること考えたら良いと思います。 ・町田にはショッピングができるお店は今たくさんありますが、コワーキングオフィスがないので、サラリーマンではない自営業やライター、翻訳家など、自由にもどこでも仕事ができる人が仕事できる環境(コワーキングオフィスなど)を増やすと、面白いと思います。 ・ビジネスに関して積極的に相談に乗ってくれる場所がほしい。等 	<p>中心市街地まちづくり計画では、町田商工会議所や町田新産業創造センターといった創業支援機関が、ビジネス創出の“場”と“機会”と“情報”の集積を図ることで、将来のまちづくりの担い手となり得る起業家や若い世代が活躍できる機会や、町田におけるビジネスの創出や拡大を推進するとともに、例えばチャレンジショップ制度や起業家同士の交流サロン等、インキュベーション機能の充実を図ることで、新たに事業を起こそうとする起業家の育成・支援の仕組みづくりを進めていくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 8: 様々なライフスタイルを支える多機能な場を育むプロジェクト

10-5 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(5)学ぶ場所に関すること(33件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・カルチャーセンターが駅ビルの中に入っていれば、集客がもっとあるのでは。 ・もっと町田へ出かけたくなるように、プラネタリウムがほしい。できれば週1で来たいです。 ・市民文学館を、もっと活用した方が良い。 ・展示するスペースがあるなら、町田の歴史を知れる場所があっても良いかと思えます。 ・学生が集うコミュニティスペースがほしい。 ・ショッピング等にぎやかなだけでなく、文化、科学等も充実してほしいです。 ・「考える」「想像する」「思いを広げる」場所を作ってください。等 	<p>中心市街地まちづくり計画では、誰もが中心市街地で充実した暮らしを楽しめるようにするため、様々な年代やライフスタイルの人たちが学び活躍できる場と機会の提供に取り組んでいくこととしています。具体的には、次代のまちづくりの担い手となる若い世代（小学生～大学生等）がまちづくりに参加し力を発揮できるような機会づくりの促進や、まちなかで良質な文化に触れる機会の提供、ワークショップ等の様々な活動・交流を図り学ぶことができる機会づくりを推進していきます。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 2:個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 8:様々なライフスタイルを支える多機能な場を育むプロジェクト ▷ 9:町田発アート・カルチャーを楽しむプロジェクト

(6)住環境に関すること(18件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・マンションばかりが増えてしまい、残念です。 ・中心街の活力アップには、周辺住宅の幅広い年齢層化が必要。 ・市中心部を栄えさせるためには、駅周辺の再開発だけではなく、居住空間＝周辺の住宅地周りの緑環境を維持し、住む人を増やして、住民が近くの町田駅に集まって来るように、魅力ある住宅地にすることが一番だと思えます。 ・これからは「商業のまち」ではなく、「高級な居住空間のまち」として発展してほしい。緑を多く配し、心地よくお店を回遊できるような、ゆとりのある美しい街になれば自然に人が集まってくるはずです。等 	<p>中心市街地における子育て世代の転入や高齢化に対応する住環境の整備等については、課題と捉えています。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、子育て支援施設等の生活を支える機能の導入や、商業環境と調和した良好な住宅の誘導を推進していくこととしています。また、森野住宅の団地再生計画とあわせた住環境整備や、町田駅南側における生活拠点づくり・利便性の高い都市型住宅の整備に取り組んでいくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 5:南の玄関口のまちづくりプロジェクト ▷ 7:駅からつながる水と緑の新たな都市空間づくりプロジェクト ▷ 8:様々なライフスタイルを支える多機能な場を育むプロジェクト

10-6 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(7) 駐車・駐輪場に関すること(71件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 放置自転車をどうにかしてほしいです。 ・ 駐車場が少ない。 ・ 駐輪場を作ってほしい。 ・ 駐車場も店舗から離れた場所だったり、少し使いづらい感があります。店舗は魅力あるものが多いので、アクセスがよくなれば、利用回数は増えると思います。 ・ 駐車場の充実（ターミナル駐車場は中心部からやや遠い）。マイカー送迎の一時的乗降場所。等 	<p>中心市街地における駐車・駐輪場のあり方については、今後検討していく必要があると考えます。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、自動車の侵入制限等を行うことにより、商店街の快適な歩行空間の実現を目指すこととしています。駐車場については、歩行環境の確保、駅周辺の駐車場及び道路の混雑緩和に配慮しながら最適な駐車場の配置を検討していきます。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 5: 南の玄関口のまちづくりプロジェクト

(8) スポーツに関すること(25件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動やスポーツがしやすい公園や、アスレチック施設があると良いと思います。 ・ F C町田ゼルビアへの応援！もっと町田市民Jリーグに興味を持ってもらえるような工夫。イベントやホームゲーム招待など。 ・ ゼルビア&ペスカトーラのエンブレムフラッグを各商店街によろしく（または、ゼルビーフラッグ）。 ・ 境川とその周辺の活用が、活性化に有効だと思う。そのためにも、相模原市と連携した取り組みも必要だと思います。また私は、ランニング・ジョギングを趣味にしているのですが、健康志向の高まりから、多くの人が境川を利用するようになってきました。境川のサイクリング道路の整備（歩行者、ジョガー、自転車の安全面）、トイレ休憩施設の充実が必要だと思う。等 	<p>中心市街地まちづくり計画では、新たな都市空間づくりの中で、自然を活かしたスポーツができる空間等、まちなかにない新たな機能の導入に取り組んでいくこととしています。また、芹ヶ谷公園の活用、駅周辺におけるスポーツに関連したイベントの実施、商店街とのコラボレーションなど、頂いたご意見を今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 3: 周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト ▷ 7: 駅からつながる水と緑の新たな都市空間づくりプロジェクト

10-7 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(9)アート・カルチャーに関すること(140件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・文化・アートにふれる機会を増やすのはよいが、箱ものを作るのではなく、今あるものを活かす。町田そのものに目を向け、文化・歴史・伝統を発信していくことが大事。 ・新百合ヶ丘で、アートのイベントを、市民がボランティアとしてフォローする取り組みが行われており、とても良いと思いました。参加者は50～60代の方が中心ですが、元気に参加されており、街のイメージもアカデミックで良い印象になると思いました。 ・シバヒロで音楽フェスをやりたいと思っています！アート活動をしている人たちが、町田から全国へ羽ばたくきっかけづくりをお願いします。 ・玉川大等（和光大、他大学も）とのコラボで、文化中心での特徴を持たせてほしい。 ・本格的なミュージカル等、音響効果を備えたホールの新設。 ・町田市には、過去在住しておられた作家、文化人、芸術家が多くありながら、記念館など少ない。 ・若者の発表の場を作ってほしい。文化芸術、音楽等。等 	<p>中心市街地まちづくり計画では、中心市街地で多様な楽しさ、感動を味わえるように、アート・カルチャーに日常的に触れ合うことができる文化芸術拠点の整備、コンテンツやイベントの増加や交流や活動をつなげるネットワークづくりを行うことで、町田発のアート・カルチャーを楽しめるまちの実現を進めていくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 2:個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 3:周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト ▷ 9:町田発アート・カルチャーを楽しむプロジェクト

(10)公園に関すること(34件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが思いっきり遊べる大型遊具のある公園を作って欲しい。 ・芹ヶ谷公園を、もっと人でにぎわう公園にして欲しい。 ・お金を遣わず楽しめる広い公園があると、人が集まると思います。等 	<p>中心市街地まちづくり計画では、多くの来街者に芹ヶ谷公園や町田シバヒロに行きたい、楽しみたいと思っていただけるよう、公園の再整備や様々なイベントを行うことに取り組んでいくこととしています。また、新たな都市空間づくりの中では、子どもの遊び場やスポーツができる空間づくりを進めていくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 3:周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト ▷ 7:駅からつながる水と緑の新たな都市空間づくりプロジェクト

10-8 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(11)緑に関すること(67件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・市街地中心には、並木などが全くなく、歩いていて四季を感じるができないのも残念です。 ・まとまった緑の空間も良いかもしれないが、ちょこちょこ小さい緑もあるとうれしい。 ・駅前中心に、緑や休憩ができる場所を、オープンカフェスタイルで設けたい。全体的に緑が少ないと感じる。 ・緑を感じる町田にしてほしい。等 	<p>中心市街地における緑を感じられる空間は、これからの中心市街地の魅力を高めるために重要であると感じております。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、駅前空間や商店街において、緑を感じられる憩いの空間の創出を推進していくこととしています。また、境川などの自然を活かした、水と緑を感じられる新たな空間づくりを進めていくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 6: 原町田大通り憩いと賑わい空間の創造するプロジェクト ▷ 7: 駅からつながる水と緑の新たな都市空間づくりプロジェクト

(12)イベントに関すること(36件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の活性化と合わせて、季節ごとのイベントを魅力あるものにしてほしい。 ・シバヒロの活用（ラーメンフェス）など、とてもいいと思う。雨の日も対応できると、もっと良いと思います。 ・人が集まりたくなる場所、イベントの育成。高額な箱ものではなく、朝市、日曜日、マルシェなど、子連れ、家族で歩けるまちの雰囲気づくり。 ・日本人だけでなく、外国人居住者との交流などもやってほしい。 ・行事が9月に集中している。春先にも何かあるといい。等 	<p>中心市街地まちづくり計画では、商店街や町田シバヒロ、芹ヶ谷公園や原町田大通りなど、中心市街地の様々な場所で年間を通じてイベントを開催し、賑わいの創出と、市内外にまちの魅力を発信することを取り組んでいくこととしています。また取り組みのアイデアとして、まちなかでのマルシェやアート・カルチャーにふれあうことができるようなイベントを増やすことを今後検討していくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 3: 周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト ▷ 6: 原町田大通り憩いと賑わい空間の創造するプロジェクト

10-9 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(13)歩道に関すること(152件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の自転車の乗り入れ禁止。 ・自転車道があれば、ベビーカーを使っても怖くない。すれ違いざまに危険を感じるのだ。 ・歩道が狭いのに、看板が歩道に多く置かれていて歩きにくいし、ベビーカーも押して歩きにくい。 ・誰もが歩きやすい道路整備を行うべきだと思う。特に電信柱等、障害物をなくし、高齢者や子どもが安全に移動できる街がよい。 ・公園施設に行くのに、分かりやすく誘導してほしい(シャトルバスもいいが、案内を増やしてほしい)。 ・芹ヶ谷公園と中心市街地を結ぶ歩行者導線(歩道とカラー舗装にする等)をわかりやすくする。等 	<p>中心市街地において、誰にでもやさしい安心・安全・快適な商店街の歩行空間の実現が必要であると感じております。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、現状の歩行者優先区間の維持に加え、自動車の進入制限や自転車押し歩きルールの導入、無電柱化などを進めていくこととしています。また、駅周辺資源へのアプローチ整備においては、安心安全な歩行者空間の確保や、分かりやすいルート案内の設置などを取り組むこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 2:個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 3:周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト

(14)バス・タクシーに関すること(103件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・バスはたくさんあって便利だが、各バス停に電光掲示板で、行き先や停車するバス停などが表示されると、さらに便利。 ・バス乗り場など、動線がわかりやすいターミナルを開発してほしい。 ・バス乗り場が何ヶ所かにあるため、迷ってしまう。一ヶ所に乗り場がまとまるとよい。 ・バスの本数をもっと増やしてほしい。 ・新宿のようなバスターミナルを一ヶ所へ集合する場所を作ってほしい。今は分かりにくい。等 	<p>現状の中心市街地の交通ターミナルにおいて、空間が不足し機能が分散されており、利用される方が不便を感じていることは認識しております。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、交通ターミナル機能の集約や広域交通機能の充実により、誰もが快適で便利に使える乗り換えしやすい交通ターミナルづくりを進めていくこととしています。また、その取り組みの中で、誰もがスムーズに移動できるように案内表示の工夫などを行うこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 4:快適で便利な交通ターミナルをつくるプロジェクト

10-10 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(15)鉄道・モノレールに関すること(75件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ JR→小田急がとても遠い。駅からすぐ行ける便利さに欠ける。 ・ モノレールがほしい! ・ 将来、多摩モノレール延伸を見据えた市街地事業を進めるべきだ。 等 	<p>中心市街地まちづくり計画では、人が行き交い利用しやすい町田駅とするため、鉄道等の交通事業者と協力しながら、魅力的な駅前空間づくりや、快適で便利な交通ターミナルづくりに取り組んでいきます。また、原町田大通りについて、モノレールの導入を見据えた空間づくりの検討を進めていくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 4: 快適で便利な交通ターミナルをつくるプロジェクト ▷ 6: 原町田大通り憩いと賑わい空間の創造するプロジェクト

(16)交通全般に関すること(172件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地に行くための交通手段の改善。 ・ 町田市中心市街地への車（バスを含む）以外でのアクセスを、充実させる必要があると思います。歩行者、自転車、車イスで、中心部へ集まりやすいようにすることが、中心部の発展につながるのだと思います。 ・ バスの渋滞を解消してほしい。 ・ まち全体の歩行者天国化（街中に車両が入ってこないようなルールづくり）。 ・ 町田駅周辺の道路は、時間帯や天候により渋滞がひどい。バス専用レーンの充実、違反者のきびしい取り締まりの徹底。 ・ 町田駅に一般車両が停まれる場所がほしい。人を迎えに行ったとき、待つのに困る。 ・ 国際版画美術館までのアクセス道路作って欲しい。 ・ 駅南側ロータリーの整備（5番プロジェクト）市民が安心して車を停めたい。等 	<p>中心市街地において、誰にでもやさしい安心・安全で快適な交通機能の充実が必要であると感じております。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、快適に使える交通ターミナルづくりを進めるなかで、バス、タクシー、自家用車といった交通手段ごとに余裕あるスペースを確保し、駅周辺の交通動線の交錯・渋滞の解消に取り組んでいくこととしています。さらに、様々な場所にアクセスしやすい交通ターミナルづくりを実現することで、自宅から駅、駅から広域（空港、他都市）間の交通体系の強化を図ることとしています。また、JR町田駅南側のまちづくりでは、相模原市側からJR町田駅南側へアクセスしやすくするために、交通広場整備を推進していくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 4: 快適で便利な交通ターミナルをつくるプロジェクト ▷ 5: 南の玄関口のまちづくりプロジェクト

10-11 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(17)景観・まちの美化に関すること(106件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅周辺が全体的にゴチャゴチャしていて、疲れやすい。まちのイメージがあるので、より洗練されたまちづくりをしてほしい。 ・ 景色の良いスポット作り。 ・ 街全体をスタイリッシュで清潔な感じにしたいと思う。 ・ 無電柱化してほしい。 ・ 「町田といえばこの景色」みたいな景観もあると良いです。等 	<p>中心市街地まちづくり計画では、多くの人で賑わう印象的な風景を持つ駅前空間を実現するため、空と緑を感じる駅前景観の形成や、デッキ下空間の暗いイメージの改善、原町田大通りの「町田の顔」に相応しい緑豊かな印象的な景観の形成を推進していくこととしています。また、個性と魅力あふれる商店街づくりの中では、セットバック空間活用や無電柱化の推進による魅力的な雰囲気維持とともに、ごみのポイ捨て禁止の徹底などまちの美化についても取り組んでいくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 6: 原町田大通り憩いと賑わい空間の創造するプロジェクト

(18)安全・安心に関すること(144件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・ 客引きやティッシュ配りなどが減ると、安心かなと思います。 ・ 路地裏に入ると、ぶっそうな感じがするので、パトロールをしてほしい。 ・ 夜間も、安心して街を歩けるようにしてほしい。 ・ 治安を守る活動・民間パトロールなどに特に力を入れて頂きたいです。 ・ 災害の多い日本において、まちづくり計画に、防災・減災への取り組みや構想が一切ないのは問題である。等 	<p>中心市街地において、誰にでもやさしく安全・安心なまちづくりが、まちの魅力向上につながると感じております。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、道路上での悪質な販売、宣伝、勧誘の禁止を徹底することなどに取り組んでいくこととしています。また、災害時有効な機能の導入など防災・減災へも取り組みも推進していくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 7: 駅からつながる水と緑の新たな都市空間づくりプロジェクト

10-12 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(19)マナーに関すること(29件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・駅前通り、町田バスセンターと町田ターミナルの間に、違法駐車や違法停車が多い。 ・タバコのポイ捨てをよく見かけるので喫煙所をもっと増やして頂けると嬉しいです。 ・歩きタバコをしている人がとても多いのが気になります。喫煙所があるのに、駅前や大通りの辺りでは、毎日歩きタバコの人とすれ違うので、子連れの方などは歩行しづらいのではと思います。等 	<p>中心市街地まちづくり計画では、ごみのポイ捨て禁止の徹底など、誰にでもやさしく安全・安全なまちづくりを進めていくこととしています。また、分かりやすい駐車場・駐輪場の案内の工夫や、市営駐車場を誰もが利用しやすいように更新することで、違法駐車などを減らすことにも取り組んでいくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1:駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2:個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 5:南の玄関口のまちづくりプロジェクト

10-13 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(20)子どもに関すること(139件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りや小さい子ども連れの方、小さい子どもたちも、安心して出かけられる場所、ゆっくり休憩できる空間をぜひ作ってください。 ・買い物中に一時保育をする施設。 ・子ども等が休める場所が、駅周辺にあると助かります。 ・室内外ともに、子どもの遊ぶ施設を充実させてほしい。 ・町田市中心部に住む子育て中に母親として、子どもが地域支援センター以外に自由に遊べる空間が少ないのが残念。歩く前の子どもにとってはもう少し遊べる空間がほしい。 ・休日祭日、駅周辺に行くと何か楽しめる。楽しみながら参加できる期待感を満足させてくださるような企画があるとよい。特に子連れにはよいと思う。 ・ベビーカー移動がとにかく不便。道がゴチャゴチャで、細く小さな段差が多いため、利用しにくい。 ・誰もが歩きやすい道路整備を行うべきだと思う。特に電信柱等、障害物をなくし、高齢者や子どもが安全に移動できる街がよい。 ・町田駅前子どもを育てにくく感じ、居場所が少ない。駅前に住んでいるが、遊ばせる場所もなく、子連れで行ける店やスペースがとても少ない。周りのママ友も口を揃えて言う。相模大野の方が育てやすいと。 ・オムツ替えできるところも、もう少し増えたらいいなと思います。 ・授乳室の増加を望む。等 	<p>中心市街地における子育て支援の充実、住みたい・住み続けたい「まち」の実現を目指すうえで重要だと考えております。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、中心市街地への子育て世代の転入に備え、子育て支援施設等の生活を支える機能の導入の推進を行うこととしています。</p> <div style="background-color: #90EE90; text-align: center; padding: 5px;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</div> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 3: 周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト ▷ 8: 様々なライフスタイルを支える多機能な場を育むプロジェクト

10-14 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(21)高齢者に関すること(80件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・若者向けの専門店が多いので、高齢者向けのデパート・大型スーパーを増やしてほしい(洋服などの品揃えなど)。 ・お年寄りが集まる場所を作ってほしい。 ・標識を濃く、大きく、わかりやすく。スロープが良いです。シルバーパスが良い。 ・町田市においても、60歳以上の老人が増えていると思います。また、その老人たちが色々と活動をしたいと考えていても、場所(会場)が少ないという声をよく聞きます。是非検討をお願いします。 ・高齢化社会ですので、娯楽的な要素だけでなく、文化的な要素も盛込んで、長く滞在できる、滞在したくなるような街づくりをお願いします。 ・高齢者と子供のふれあいの場があるとよい。等 	<p>全国的に高齢化が進む中、子どもからお年寄りまで、誰もが快適に過ごすことのできる、賑わいのあるまちづくりが必要と考えております。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、中心市街地の高齢化に備え、介護予防や生活支援の推進などといった地域包括ケアシステムの推進を行うこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 8: 様々なライフスタイルを支える多機能な場を育むプロジェクト

(22)バリアフリーに関すること(54件)

いただいたご意見	市の考え方
<p>バリアフリーの充実について、「バリアフリー基本構想」などで推進をしているところですが、さらに子どもからお年寄りまで誰もが快適に過ごせる安全・安心でやさしい環境づくりを進めることが必要だと考えております。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、駅前空間や交通ターミナルのバリアフリー動線の確保や、まちなかの歩きやすい舗装、駅周辺資源へのアプローチの整備などを取り組んでいきます。</p>	<p>バリアフリーの充実について、「バリアフリー基本構想」などで推進をしているところですが、さらに子どもからお年寄りまで誰もが快適に過ごせる安全・安心でやさしい環境づくりを進めることが必要だと考えております。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、駅前空間や交通ターミナルのバリアフリー動線の確保や、まちなかの歩きやすい舗装、駅周辺資源へのアプローチの整備などを取り組んでいくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 3: 周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト ▷ 4: 快適で便利な交通ターミナルをつくるプロジェクト ▷ 5: 南の玄関口のまちづくりプロジェクト

10-15 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(23)医療・福祉に関すること(23件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・町田の中心市街地を安心して過ごすために、救急医療センターを作ってください。 ・ショッピングや娯楽などは充実していると思いますが、大学病院や個人専門病院などの施設が増えたら、住みやすいと感じています。 ・自閉症やダウン症など、様々な障がいのある子どもたちが過ごす場所が、「すみれ教室」しかないのが現状です。他にも選択できる場があると、ありがたいなあと思います。等 	<p>中心市街地まちづくり計画では、新たな空間づくりの中でまちなかにない医療などの新たな機能や生活を支える子育て支援施設や地域包括ケアシステムなどの中心市街地での生活を支える機能の導入を図ることとしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 7: 駅からつながる水と緑の新たな都市空間づくりプロジェクト ▷ 8: 様々なライフスタイルを支える多機能な場を育むプロジェクト

(24)インバウンドに関すること(8件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人に道を聞かれることが他の町より多い。おそらく分かりにくいのだと思う。 ・大規模なホテルが必要。 ・案内板に外国語表記(英語や韓国語など)を多用し、どの外国の方でも楽しめたり、お店を探せるようにした方が良い。等 	<p>中心市街地まちづくり計画では、町田を訪れる外国人観光客に快適かつ楽しく過ごしてもらうために、駅前や交通ターミナルなどの案内・サインの多言語化の推進や、観光情報を伝える案内所等を充実させることを取り組んでいくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 4: 快適で便利な交通ターミナルをつくるプロジェクト ▷ 10: まちの魅力情報発信プロジェクト

10-16 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(25)情報発信に関すること(62件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・若者の関心を集める何かが必要。町田の案内アプリなどがほしい。 ・PRとしてYOUTUBERとタイアップ施策などを試してみたい。 ・無料 Wi-Fiを整備してほしいです。そうすれば若者がもっと集まると思う。2030年といわず今すぐ始めてほしいです。等 	<p>中心市街地まちづくり計画では、来街者の増加・満足度を向上させるため、観光案内所の設置など駅前やまちなかでの情報発信の強化や、Wi-Fi環境整備やイベントの定期的な実施などまちの魅力を効果的に伝える工夫をすることに取り組んでいくこととしています。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <p>▷10:まちの魅力情報発信プロジェクト</p>

(26)まちの将来に関すること(132件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・緑豊かな文化性の高い町を求めています。 ・町田らしいまちづくりと、都心のような充実した利便性や多機能が欲しい。 ・文化都市であること。科学館や先端に行く展示物があったり、町の中に新しい発見ができるような文化施設を混在させること。 ・スッキリした街区と雑多な部分の街区とがある町であった方がいい。それぞれの魅力が生まれると思う。 ・高齢者や子どもたちに優しい街づくりにしてほしいです。 ・個性豊かな活気あふれる商店街づくりを希望します。等 	<p>これからも町田市中心市街地が周辺都市に埋没せず、選ばれ続けるために、中心市街地まちづくり計画では、取り組みを進めることで2030年に実現する将来のまちの姿を「夢かなうまち」「賑わいや交流に溢れ、楽しい時間や新しいことが生まれ続け、人々の出会いや活動のつながりが広がり続けるような、まちに関わるみんなの夢がかなうまち」と掲げています。今回頂いたご意見は、今後のまちづくりを進める上での参考とさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</p> <p>▷ 1: 駅空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 3: 周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト ▷ 4: 快適で便利な交通ターミナルをつくるプロジェクト ▷ 5: 南の玄関口のまちづくりプロジェクト ▷ 6: 原町田大通り憩いと賑わい空間の創造するプロジェクト ▷ 7: 駅から繋がる水と緑の新たな都市空間づくりプロジェクト ▷ 8: 様々なライフスタイルを支える多機能な場を育むプロジェクト ▷ 9: 町田発アート・カルチャーを楽しむプロジェクト ▷10:まちの魅力情報発信プロジェクト</p>

10-17 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(27)まちづくりの進め方に関すること(70件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・各プロジェクトについて、継続的な発信と、情報交換を期待します。 ・地元民の意識重視を。 ・最先端のAR・VRなどを活用したまちづくりを試してみてもよいと思う。 ・素案にありますように、各取組みの担い手の方達が、効果的かつ友好的に相互にできるように市として積極的に後押しして欲しいです。 ・町田カルチャーを発信できるような。大学も多くあるのだし、利用したらどうでしょうか？ ・興味のある人が参加できるよう、クローズドではない運営であってほしいです。 等	<p>これからのまちづくりにおいては、時代に応じて多様化するニーズや、予測できない状況の変化に柔軟に対応するため、従来とは異なる「新しいまちづくりの進め方」が必要であると考えます。</p> <p>中心市街地まちづくり計画では、「担い手の拡大・既存資源の活用・柔軟かつ広がりのある進め方」という3つの視点をもってまちづくりを進めていくこととしています。</p> <p>なお今回頂いたご意見は、今後のまちづくりを進める上での参考とさせていただきます。</p> <div style="background-color: #90EE90; text-align: center; padding: 5px;">主に対応する“夢”まちプロジェクト</div> <ul style="list-style-type: none"> ▷ 1: 駅前空間大規模店舗魅力向上プロジェクト ▷ 2: 個性と魅力あふれる商店街づくりプロジェクト ▷ 3: 周辺資源をみがきまちの魅力として活かすプロジェクト ▷ 4: 快適で便利な交通ターミナルをつくるプロジェクト ▷ 5: 南の玄関口のまちづくりプロジェクト ▷ 6: 原町田大通り憩いと賑わい空間の創造するプロジェクト ▷ 7: 駅からつながる水と緑の新たな都市空間づくりプロジェクト ▷ 8: 様々なライフスタイルを支える多機能な場を育むプロジェクト ▷ 9: 町田発アート・カルチャーを楽しむプロジェクト ▷ 10: まちの魅力情報発信プロジェクト

10-18 |自由意見記入欄(いただいた意見の概要と市の考え方)

(28)その他に関すること(211件)

いただいたご意見	市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・自動見守り・自動運転・最先端都市。危ないを未然に防ぐ。 ・喫煙所が少ないと思います。もう少し増やしてみるのはいかがでしょうか？ ・「灯台下暗し」という言葉があるように、周辺住民があまり興味のないまちというの、実際存在していると思いますが、計画素案を見させていただいて、このプロジェクトなら、周辺住民が毎日でも出向きたくなるワクワク感が起こってくる気がしてなりません。大変だと思いますが、よろしく願いいたします。頑張ってください。 ・町田に住んで20年、だんだん楽しい良い街になってきていると思います。これからは老若男女が愉しく集える安全な楽しいまちづくりを実現していただきたい。 ・まだ発展できる街だと感じる。今後の動きに期待したい。 ・町田市中心市街地活性化協議会の方々、頑張ってください。 ・今回の10のプロジェクトはどれも素晴らしいものですが、10個を並列に捉えるのではなく、階層で考えた方がよいのではないのでしょうか。等 	<p>今回頂いたご意見は、今後のまちづくりを進める上での参考とさせていただきます。</p>

まちづくりで



町田市中心市街地のまちづくりに関する意見募集 <結果報告書>

【企画・実施】 〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22

町田市都市づくり部地区街づくり課 042-722-3111 (代表)

【発行日】 2016年7月